

# 2014年度 四倉町 コミュニティ調査結果報告

2015年6月18日  
東北都市社会学研究会  
松本行真(東北大学)

※本研究は科学研究費 若手(B)『被災自治体における防災・防犯コミュニティ構築とローカルナレッジ形成に関する研究』(課題番号24710176)による成果の一部である。

<b>1</b>	<b>調査概要</b>	2
<b>2</b>	<b>震災前のコミュニティ</b>	5
<b>3</b>	<b>震災前後の災害対応</b>	12
<b>4</b>	<b>震災後のコミュニティ</b>	19
<b>5</b>	<b>地域内組織の関与</b>	25
<b>6</b>	<b>地域内の連携に向けて</b>	32

# 1. 調査概要

## (1) 調査方法と回収結果

### 調査方法と回収結果

- 調査対象: 四倉町内における全4,600世帯の世帯主または準ずる者
- 調査期間: 2014年2月
- 調査方法: 郵送による質問紙調査
- 有効回収数(回収率): 779s(16.9%)
- 回収内訳(全体計)

#### 性別

男性61.5%、女性34.5%、不明4.0%

#### 年代別

20代0.1%、30代3.0%、40代7.6%、50代16.9%  
60代30.2%、70代以上34.4%、不明7.8%

#### ライフステージ別

独身10.1%、夫婦子なし6.4%、  
末子未就学2.4%、末子小学生4.1%、  
末子中高大8.7%、末子独立47.2%、  
不明20.9%

### 調査の目的と課題

#### 調査目的

四倉町内のコミュニティ活動の現状と課題、情報発信・共有実態を明らかにする

#### 調査課題

- 被災前の人づきあい、情報発信・共有、区会活動はどうだったか
- どのような経緯で避難したのか。避難時の人づきあいはどうだったか
- 現在の人づきあい、情報発信・共有、区会活動はどうであるか
- 震災前後の四倉町内の地域組織の認知・評価はどうであるか

#### 数表の見方

全体との有意差を示す記号は、  
▲▼:1%、△▽:5%、↑↓:10%、∴∴:20% とする

# 1. 調査概要

## (2) 調査結果の概要

### 1. 震災前のコミュニティ

震災前の人づきあいに関しては、隣近所等の住民同士の交流が9割前後であり、地域内のつながりは確保されていたと考えられる。しかし、地域活動への参加として清掃美化が6割程度であるものの、その他の活動への参加が3割未満である。行事については神社祭礼、区の総会、冠婚葬祭が3割を超えているものの、それ以外は少ない。組織に関しては、どの項目についても2割以上のものはない。

生活上の問題点としては高齢化が5割近くと高い以外は全て2割未満という結果である。

### 2. 震災前後の災害対応

震災前の災害対応について話し合ってきたのは全体の約5割であり、話し相手は家族・親戚や近所の人などと近い関係の人たちで共有していたことがわかる。内容については避難方法・時期・場所、食料・飲料水が半数以上である。

災害の言い伝えは全体の3割があったと回答し、そのうちの半数近くが津波、地震となっている。

こうした背景もあり、津波被災地に住む3割の人が津波襲来の前に避難したと回答している。

### 3. 震災後のコミュニティ

震災後の人づきあいも震災前と変わっておらず、上位に親戚、友人・知人、隣近所となっている。活動・行事への参加も清掃美化、神社祭礼や区の総会といったように項目での変化はなく、組織への関与も同様である。

生活上の問題としては高齢化のほかに、放射能への不安が新たに加わっていることが確認できる。

### 4. 地域内組織の関与

四倉町内において地域活性化等に関わる組織への認知をみると、多い順に四倉支所、消防団、商工会、区長会、JA、市民会議であった。

震災前後における各組織への認知変化について、区長会で一貫して高いのは「活性化・復旧の役割」や「地区をよく考えて活動」、震災後低下しているのは「問題を解決」である。商工会では「活性化・復旧の役割」や「多くの活動や行事实施」が前後で高い一方で、「問題解決」は低い。JAで一貫して高いのは「活性化・復旧の役割」、前後を通じて低いのは「地区活性化・復旧のリーダーシップ」、「地区復旧へ迅速対応」、「信頼できる人が活動に関与」である。市民会議において、震災前後で高いのは「活性化・復旧の役割」や「多くの活動や行事实施」で、前後を通じて低いのは「問題解決」である。消防団では、震災前後一貫して「活性化・復旧の役割」が高く、低下傾向にあるのは「信頼できる人が活動に関与」、「地区外の組織と連携」、「問題解決」である。四倉支所は震災前後で「活性化・復旧の役割」は高いが、「信頼できる人が活動に関与」は前後一貫して低い。

### 5. 地域内の連携に向けて

各組織の活動認知個数と区会への評価の関係をみると、区会を評価している人は各組織への認知が高く、逆に評価が低い人は認知が低い傾向にあることがわかる。

震災後の区会評価と情報伝達・共有状況を確認すると、役員会・総会等、防災・防犯、まちづくり全般の情報を認知している人の区会評価は高い。

以上のように考えると、積極的な広報活動を行うことが地域内組織への関心が高まり、ひいては各組織への参加につながり、「オール四倉」による地域復興・活性化への可能性が拓かれるといえる。

# 1. 調査概要

## (3) 集計の考え方 ウェイトバック

単位：%

・本調査報告では旧三町村における特徴を確認するために、下記のような補正を行った。

震災前の居住地 N=779		
旧四倉町	旧大浦村	旧大野村
1区 5.0	上仁井田北区 6.8	八茎区 1.0
2区 2.1	上仁井田南区 5.5	上岡区 0.4
3区 3.0	上仁井田仲・岸区 4.5	駒込区 2.3
4区 1.8	下仁井田区 2.6	柳生区 0.9
5区 2.2	細谷区 3.6	薬王寺区 1.2
6区 1.9	大森区 2.1	山田小湊区 1.5
7区 1.0	名木区 0.9	玉山区 2.2
8区 1.4	長友区 1.7	袖玉山区 1.8
9区 1.3	狐塚区 4.5	中島区 1.4
10区 5.6	塩木区 1.4	白岩区 1.7
11区 0.9	セメント区 1.7	戸田区 2.3
12区 1.3		
13区 1.3		
14区 2.1		
15区 1.2		
16区 0.9		
17区 1.0		
18区 2.4		
19区 1.4		
20区 2.3		
21区 2.6		
22区 1.4		
総回収数 343s	総回収数 274s	総回収数 130s
総世帯数 2,322s	総世帯数 1,557s	総世帯数 628s
回収率 14.8%	回収率 17.6%	回収率 20.7%

地区単位で補正

補正後 N=4,507	
旧四倉町 2322/343 で補正	旧四倉町 2,322s
旧大浦村 1557/274 で補正	旧大浦村 1,557s
旧大野町 628/130 で補正	旧大野町 628s

※震災後については「住居変化無」が92.3%であることから、**暫定的に震災前の居住地にあわせて集計した。**

## 2. 震災前のコミュニティ

### (1) 人づきあい

- ・震災前の人づきあいであるが、「親戚」(94.2)や「友人・知人」(92.0)、「隣近所」(87.9)が多く、地域内のつながりは確保されていたことがうかがえる。
- ・地域別でみると、旧四倉町では「サークル」(34.7)や「NPO等団体」(5.8)、旧大野村は「親戚」(96.2)、「隣近所」(93.1)や「町内会等」(56.9)などが多く、人づきあいにも地域差があると考えられる。

単位: %

#### つきあいのある人 N=4,507

親兄弟、従兄弟などの親戚 94.2

友人・知人 92.0

隣近所 87.9

職場などの仕事関係 58.5

町内会・自治会 44.8

クラブ・サークルの仲間 31.2

ネットを通じた知り合い 5.0

NPO等の団体 4.9

#### 地域別

		調査数	親兄弟、 従兄弟な どの親戚	友人・知 人	隣近所の 人たち	職場や取 引先など 仕事関係
合 計		4,507	94.2	92.0	87.9	58.5
旧 町 村	旧四倉町	2,322	93.9	92.1	87.8	57.1
	旧大浦村	1,557	93.8	91.2	▽ 86.1	58.8
	旧大野村	628	△ 96.2	93.1	▲ 93.1	△ 63.1
		調査数	町内会・ 自治会 の人たち	クラブ・ サークル や習い事 の仲間	インター ネットを通 じた知り 合い	NPO等の 団体の 人 たち
合 計		4,507	44.8	31.2	5.0	4.9
旧 町 村	旧四倉町	2,322	▽ 42.3	▲ 34.7	5.0	△ 5.8
	旧大浦村	1,557	43.8	∴ 29.6	5.5	▽ 3.6
	旧大野村	628	▲ 56.9	▼ 22.3	∴ 3.8	4.6

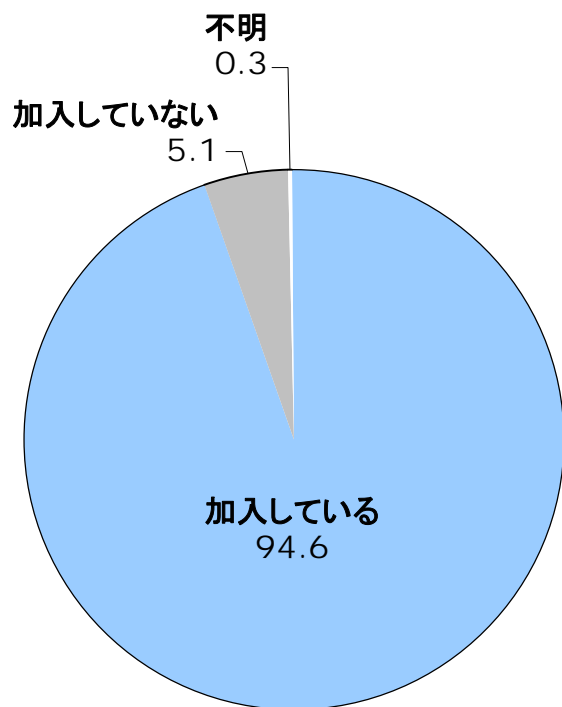
## 2. 震災前のコミュニティ

### (2) 区会加入率

- ・ 区会の加入率について確認すると、全体では「加入」が94.6%と9割以上の加入率であるものの、「未加入」も5.1%である。
- ・ 地域別で旧大野村の「加入」が98.5%とほぼ100%である一方で、旧四倉町や旧大浦村の「加入」がやや低いことから、これら地区の「加入」を増やすことが課題となる。

単位：%

区会加入率 N=4,507



地域別

	調査数	加入していた	加入していなかった	不明
合計	4,507	94.6	5.1	0.3
旧四倉町	2,322	93.9	5.5	△ 0.6
旧大浦村	1,557	94.2	5.8	-
旧大野村	628	▲ 98.5	▼ 1.5	-

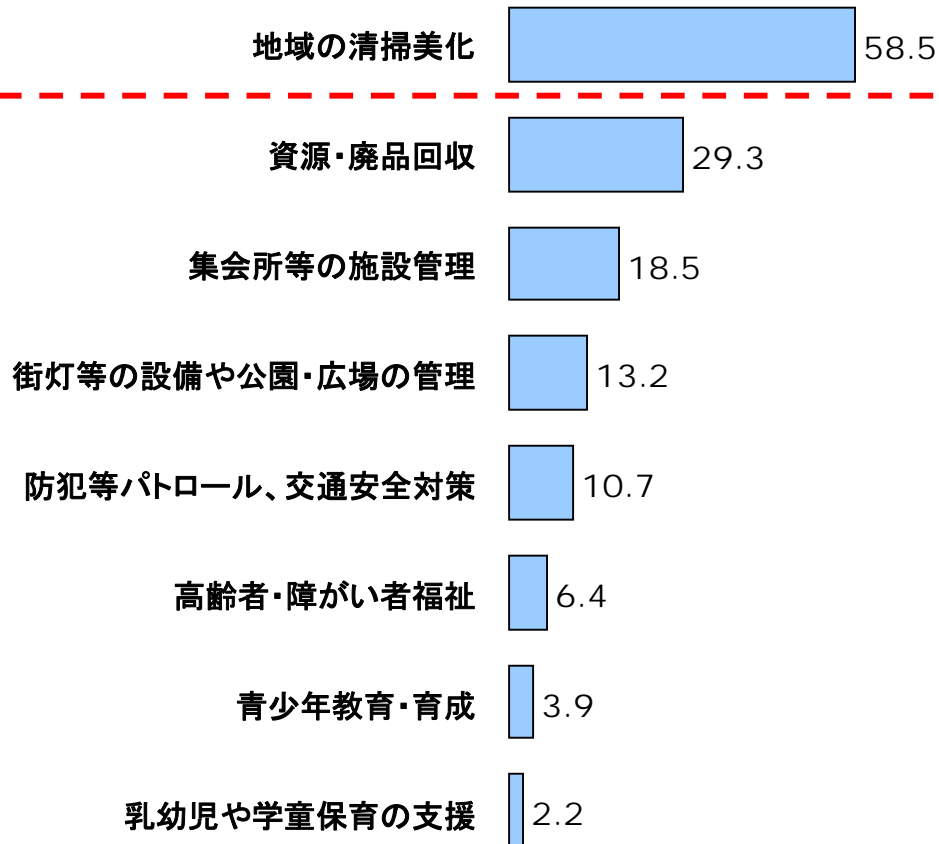
## 2. 震災前のコミュニティ

### (3) 活動への参加

- ・震災前における活動への参加状況を確認する。参加が多いのは「清掃美化」(58.5)であるが、他の「資源・廃品回収」(29.3)などはいずれも3割以下となっている。
- ・地域別では旧大野村で「清掃美化」(68.5)、「施設管理」(54.6)、「交通安全対策」(19.2)、「公園・広場管理」(18.5)等が多い一方で、旧四倉町では全体よりも有意に少ない活動が多い。

単位: %

#### 活動への参加 N=4,507



#### 地域別

		調査数	地域の清掃美化	資源・廃品回収	集会所等の施設管理	街灯等の設備や公園・広場の管理
合計		4,507	58.5	29.3	18.5	13.2
旧町村	旧四倉町	2,322	▼ 54.8	28.3	▼ 14.3	▼ 10.8
	旧大浦村	1,557	59.9	30.3	▼ 10.2	↑ 14.6
	旧大野村	628	▲ 68.5	30.8	▲ 54.6	▲ 18.5
		調査数	防犯等パトロール、交通安全対策	高齢者・障がい者福祉	青少年教育・育成	乳幼児や学童保育の支援
合計		4,507	10.7	6.4	3.9	2.2
旧町村	旧四倉町	2,322	▼ 7.3	△ 7.6	4.1	▽ 1.5
	旧大浦村	1,557	△ 12.4	△ 5.5	4.0	2.6
	旧大野村	628	▲ 19.2	↓ 4.6	3.1	▲ 3.8



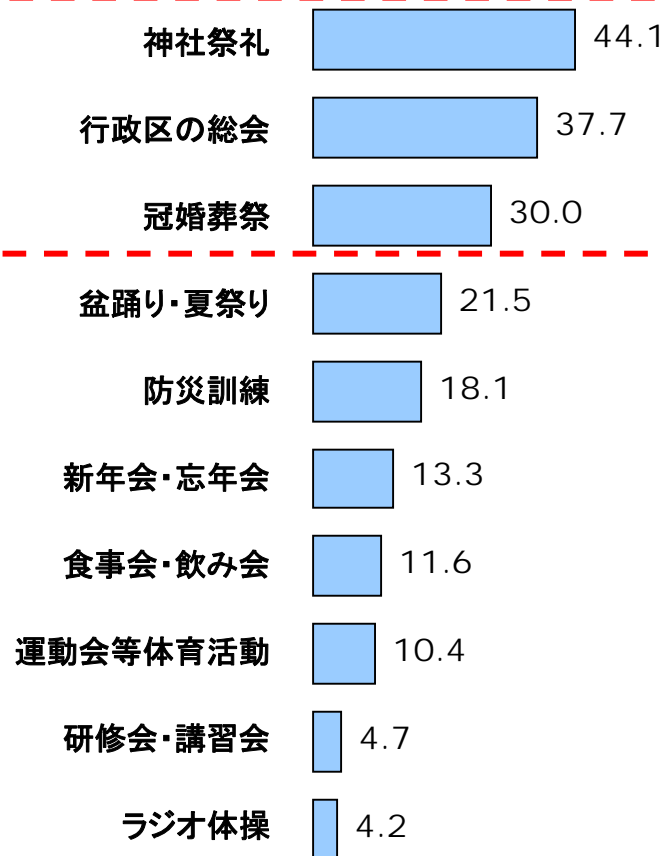
## 2. 震災前のコミュニティ

### (4) 行事への参加

- ・震災前の行事参加であるが、「神社祭礼」(44.1)、「区総会」(37.7)、「冠婚葬祭」(30.0)の上位三項目が3割を超えている。
- ・地域別でみると、ここでも旧大野村の参加率が高く、また旧大浦村でも同様な傾向にあることがわかる。その一方で旧四倉町では「ラジオ体操」(5.2)以外に際立った参加率の行事はない。

単位：%

#### 行事への参加 N=4,507



#### 地域別

		調査数	神社祭礼	行政区の総会	冠婚葬祭	盆踊り・夏祭り	防災訓練
合計		4,507	44.1	37.7	30.0	21.5	18.1
旧町村	旧四倉町	2,322	▼ 30.6	▼ 26.2	▼ 23.0	▼ 15.2	19.0
	旧大浦村	1,557	▲ 51.8	▲ 42.3	△ 32.8	▲ 29.2	▲ 20.8
	旧大野村	628	▲ 74.6	▲ 68.5	▲ 48.5	▲ 26.2	▼ 8.5
		調査数	新年会・忘年会	食事会・飲み会	運動会等体育活動	研修会・講習会	ラジオ体操
合計		4,507	13.3	11.6	10.4	4.7	4.2
旧町村	旧四倉町	2,322	▼ 7.9	▼ 6.1	▼ 6.4	▼ 3.5	△ 5.2
	旧大浦村	1,557	▲ 16.4	▲ 15.0	9.5	▲ 6.2	3.6
	旧大野村	628	▲ 25.4	▲ 23.8	▲ 27.7	5.4	▼ 1.5

## 2. 震災前のコミュニティ

### (5) 組織への参加

- ・震災前の組織への参加状況を確認する。いずれも参加率は2割以下と少なく、上位三項目でも「氏子会」(16.9)、「消防団(分団)」(13.3)、「子供会育成会」(11.3)という状況である。
- ・地域別では、旧四倉町の参加がほぼいずれの組織でも低いなか、旧大野村・大浦村での参加率が高い。特に旧大野村では「子供会」「防犯協会」「体育協会」「民生・児童委員会」が、旧大浦村では「婦人会」「青年団」が高く、両地区における活動の方向性での違いがうかがえる。

単位: %

#### 組織への参加 N=4,507

氏子会・檀家組織 16.9

消防団(分団) 13.3

子供会育成会 11.3

防犯協会 8.9

体育協会 8.6

民生・児童委員会 7.1

老人クラブ 6.8

社会福祉協議会 6.4

婦人会 4.7

青年団 3.7

少年補導委員会 2.9

#### 地域別

		調査数	氏子会・ 檀家組織	消防団 (分団)	子供会育 成会	防犯協会	体育協会	民生・児 童委員会
合 計		4,507	16.9	13.3	11.3	8.9	8.6	7.1
旧 町 村	旧四倉町	2,322	▼ 5.0	▼ 8.2	▼ 6.4	▽ 7.6	▼ 5.0	▼ 5.0
	旧大浦村	1,557	▲ 24.1	△ 15.3	▲ 16.1	8.0	8.4	7.7
	旧大野村	628	▲ 43.1	▲ 26.9	▲ 17.7	▲ 16.2	▲ 22.3	▲ 13.8
		調査数	老人クラ ブ	社会福祉 協議会	婦人会	青年団	少年補導 委員会	
合 計		4,507	6.8	6.4	4.7	3.7	2.9	
旧 町 村	旧四倉町	2,322	▼ 4.1	6.7	▼ 1.7	▼ 2.6	▼ 1.7	
	旧大浦村	1,557	▲ 10.2	∴ 5.5	▲ 9.1	▲ 5.5	↑ 3.6	
	旧大野村	628	↑ 8.5	∴ 7.7	4.6	3.1	▲ 5.4	

## 2. 震災前のコミュニティ

### (6) 地域生活上の問題点

- ・震災前の生活上の問題点を確認する。半数近いのが「住民の高齢化」(47.0)であり、その他の項目については2割未満である。
- ・地域別では、旧四倉町・大浦村で「名前を知らない人が増加」、旧大浦村で「区役員のなり手不足」(24.8)、「基盤整備不足」(22.3)、「文化交流施設の老朽化」(20.1)、旧大野村で「住民の高齢化」(55.4)、「移動交通の問題」(39.2)、「買い物施設の不足」(22.3)等、地区により問題が異なっていることがわかる。

単位: %

#### 地域生活上の問題点(上位18項目) N=4,507



#### 地域別(上位18項目)

	調査数	住民の高齢化	災害に対する基盤整備不足	ひとり暮らし高齢者の対応	名前を知らない人の増加	行政区役員のなり手不足	ゴミ処理の問題	
合計	4,507	47.0	19.7	19.5	19.5	19.5	19.0	
旧町村	旧四倉町	2,322	46.6	20.1	18.7	△ 21.6	▼ 15.5	▲ 23.0
	旧大浦村	1,557	▽ 44.2	▲ 22.3	20.1	△ 21.9	▲ 24.8	▼ 16.1
	旧大野村	628	▲ 55.4	▼ 11.5	21.5	▼ 6.2	21.5	▼ 11.5
	調査数	行事への住民参加の少なさ	移動や交通の問題	買い物施設の不足	病院等医療・福祉施設の不足	他地区との交流が少ない	公園・体育施設等の不足	
合計	4,507	18.9	16.8	15.9	15.8	15.8	15.1	
旧町村	旧四倉町	2,322	19.5	▼ 12.0	16.0	▽ 14.3	▲ 17.8	▲ 17.2
	旧大浦村	1,557	18.6	↓ 15.0	▼ 13.1	16.1	↓ 14.2	16.1
	旧大野村	628	16.9	▲ 39.2	▲ 22.3	▲ 20.8	▽ 12.3	▼ 4.6
	調査数	文化交流施設の不足・老朽化	ルールを守らない住民の存在	世代間のズレ	とりまとめ役の不在	住民間のトラブル	問題解決のノウハウの不足	
合計	4,507	15.0	14.2	9.6	9.0	6.6	5.7	
旧町村	旧四倉町	2,322	▼ 12.8	14.6	▼ 7.9	∴ 8.2	∴ 5.8	5.8
	旧大浦村	1,557	▲ 20.1	14.6	9.9	9.5	△ 8.0	6.2
	旧大野村	628	▼ 10.8	↓ 11.5	▲ 15.4	∴ 10.8	6.2	▽ 3.8

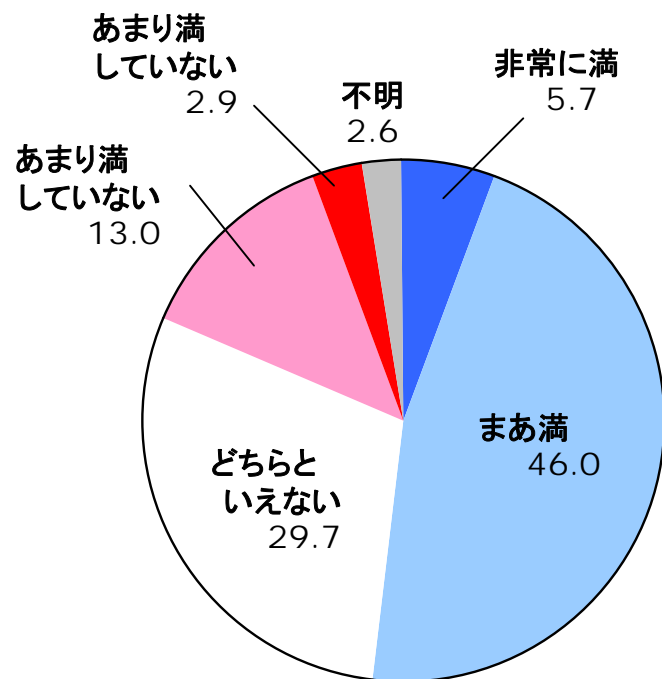
## 2. 震災前のコミュニティ

### (7) 震災前の区会評価

- ・震災前の区会評価を確認すると、「非常に満足」(5.7)、「まあ満足」(46.0)と肯定的な評価をしている人は半数であった。
- ・地域別でみると、旧四倉町で「非常に満足」(7.6)が多いものの、旧大浦・大野村では有意に低く、地域により区会への評価が異なっていることがわかる。

単位：%

#### 震災前の区会評価 N=4,507



#### 地域別

	調査数	非常に満足している	まあ満足している	どちらともいえない	あまり満足していない	全く満足していない	不明
合計	4,507	5.7	46.0	29.7	13.0	2.9	2.6
旧四倉町	2,322	▲ 7.6	45.2	▽ 27.4	13.7	↑ 3.5	2.6
旧大浦村	1,557	▼ 4.0	46.4	▲ 33.6	▽ 11.3	2.6	2.2
旧大野村	628	▼ 3.1	48.5	28.5	14.6	▽ 1.5	↑ 3.8

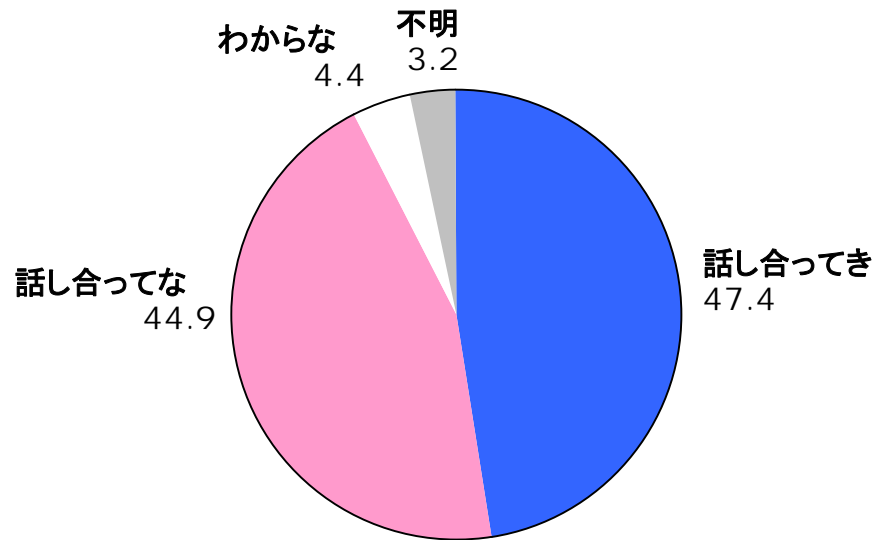
### 3. 震災前後の災害対応

#### (1) 震災前の災害対応

- ・ 四倉地区も東北地方太平洋沖地震による大津波で沿岸部は大きな被害を受けたが、震災前の災害対応はどうだったのか。
- ・ 3章での集計単位を津波被災が「あり」と「なし」で設定して分析を進める。
- ・ 全体では「話し合ってきた」(47.4)、「話し合っていない」(44.9)であり、被災有無でみると、被災有地域で「話し合ってきた」(50.7)、被災無で「話し合っていない」(48.3)とそれぞれ多くなっていることが確認できた。

単位：%

#### 震災前の災害対応 N=4,507



#### 被災地域別

	調査数	話し合ってきた	話し合っていない	わからない	不明
合計	4,507	47.4	44.9	4.4	3.2
津波あり	2,359	▲ 50.7	▼ 41.8	4.1	3.4
津波なし	2,148	▼ 43.8	▲ 48.3	4.8	3.0

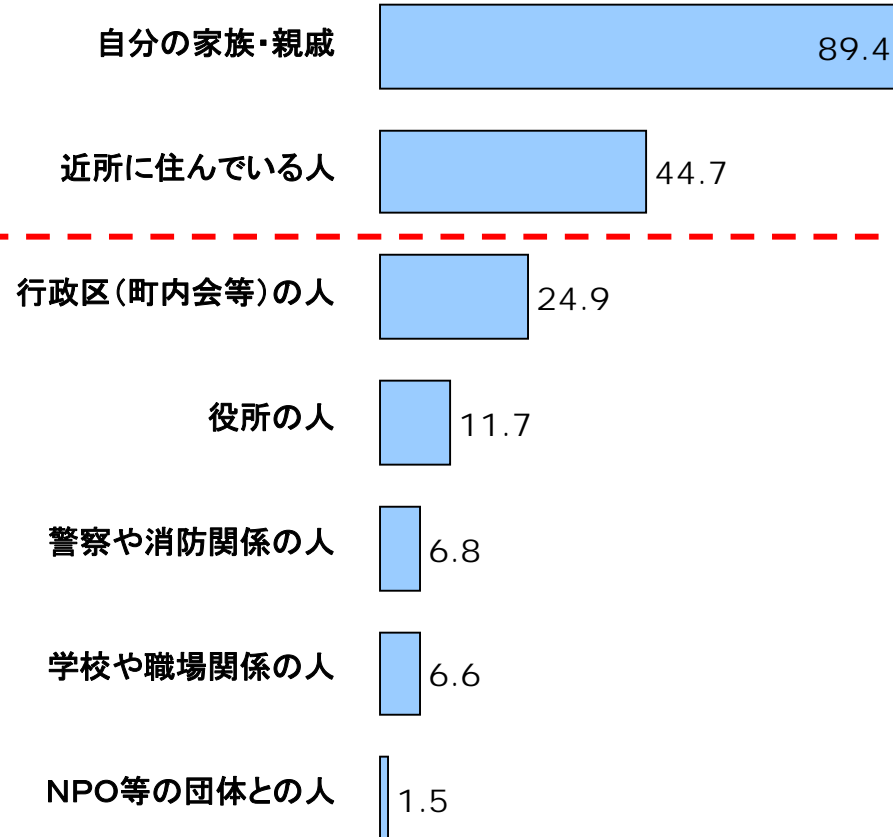
### 3. 震災前後の災害対応

#### (2) 震災前の災害に関する話し相手

- ・前節の「話し合ってきた」その相手について確認する。全体では「家族・親戚」(89.4)がほぼ9割である一方で、近所(44.7)以外はいずれも3割未満であり、近親者以外での話し合いが少なかったことがわかる。
- ・被災有無でみると、被災有よりも無地域で「区」(28.3)、「役所」(15.2)、「職場関係」(9.7)が多くなっている。

単位: %

#### 震災前の災害に関する話し相手 話し合ってきたN=2,137



#### 被災地域別 話し合ってきたN=2,137

	調査数	自分の家族・親戚	近所に住んでいる人	行政区(町内会等)の人	役場の人
合計	2,137	89.4	44.7	24.9	11.7
津あり	1,197	88.6	43.6	▽ 22.3	▼ 9.0
津なし	941	90.3	46.2	△ 28.3	▲ 15.2

	調査数	警察や消防関係の人	学校や職場関係の人	NPO等の団体との人
合計	2,137	6.8	6.6	1.5
津あり	1,197	↓ 5.7	▼ 4.3	▼ 0.5
津なし	941	↑ 8.3	▲ 9.7	▲ 2.8

### 3. 震災前後の災害対応

#### (3) 震災前の災害に関する話した内容

- ・話した内容では「避難方法、時期等」(75.6)、「食料・飲料水」(55.0)、「心がまえ」(44.7)、「非常持ち出し品」(44.3)が4割以上の項目である。
- ・被災地域別でみると、有地域で「避難方法、場所等」(82.0)、「災害危険箇所」(20.9)が多く、無地域では「食料・飲料水」(62.8)や「家屋の安全度」(37.9)と、想定する災害により異なった話し合いをしていたことがうかがえる。

単位：%

#### 震災前の災害に関する話した内容 話し合ってきたN=2,137

避難の方法、時期、場所 75.6

食料・飲料水 55.0

心がまえ 44.7

非常持ち出し品 44.3

家屋の安全度 33.4

住民間の安否確認等連絡 21.8

地域の災害危険箇所 18.4

高齢者・子ども・障がい者の安 14.9

短期居住者・一時滞在者の安全 0.3

#### 被災地域別 話し合ってきたN=2,137

		調査数	避難の方法、時期、場所	食料・飲料水	心がまえ	非常持ち出し品	家屋の安全度
合計		2,137	75.6	55.0	44.7	44.3	33.4
津波	あり	1,197	▲ 82.0	▼ 48.8	44.5	45.0	▼ 29.9
	なし	941	▼ 67.6	▲ 62.8	44.8	43.4	▲ 37.9
		調査数	住民間の安否確認等連絡	地域の災害危険箇所	高齢者・子ども・障がい者の安全	短期居住者・一時滞在者の安全	
合計		2,137	21.8	18.4	14.9	0.3	
津波	あり	1,197	△ 19.9	△ 20.9	15.2	-	
	なし	941	↑ 24.1	▽ 15.2	14.5	△ 0.7	

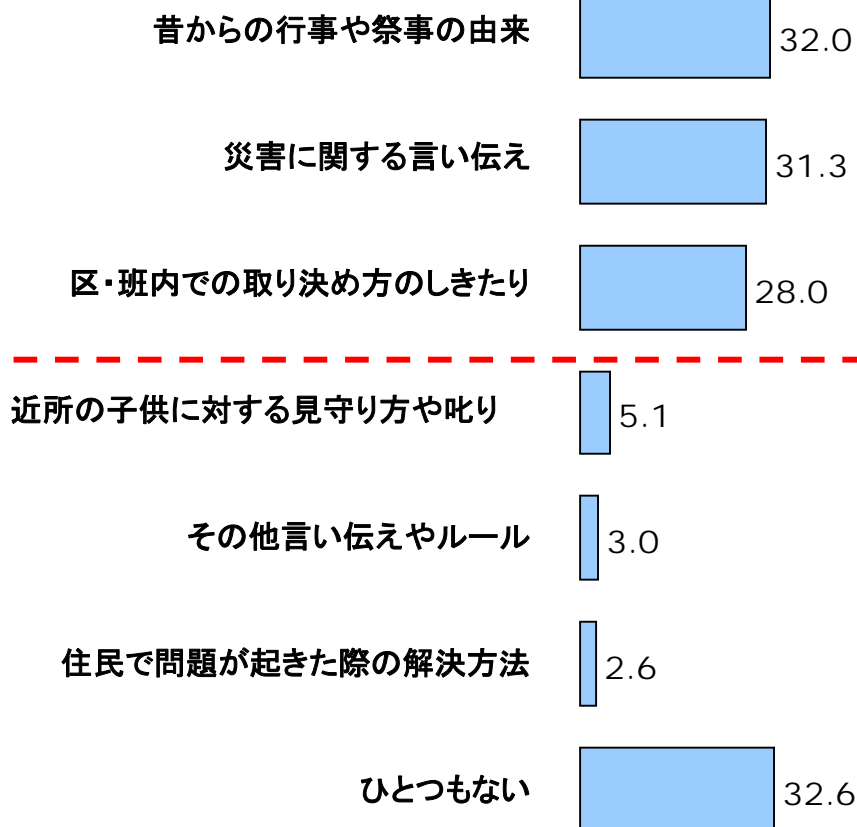
### 3. 震災前後の災害対応

#### (4) 地域の言い伝え

- ・震災前の地域の言い伝えについて確認する。全体では「行事や祭事の由来」(32.0)、「災害」(31.3)、「取り決め方のしきたり」(28.0)がある一方で、「ひとつもない」が32.6%と一番高い数値になっている。
- ・被災地域別では有で「災害」(33.7)、「ひとつもない」(34.9)が、無で「行事や祭事の由来」(40.2)、「取り決め方のしきたり」(32.9)であり、被災地域では災害、それ以外では地域の歴史・伝統がそれぞれ言い伝えられていることが確認できる。

単位: %

#### 地域の言い伝え N=4,507



#### 被災地域別

		調査数	昔からの行事や祭事の由来	災害に関する言い伝え	区・班内での取り決め方のしきたり	近所の子供に対する見守り方や叱り方
合計		4,507	32.0	31.3	28.0	5.1
津波	あり	2,359	▼ 24.5	△ 33.7	▼ 23.6	4.6
	なし	2,148	▲ 40.2	▼ 28.7	▲ 32.9	∴ 5.7

		調査数	その他言い伝えやルール	住民で問題が起きた際の解決方法	ひとつもない
合計		4,507	3.0	2.6	32.6
津波	あり	2,359	↓ 2.4	2.2	△ 34.9
	なし	2,148	↑ 3.6	∴ 3.0	▽ 30.2



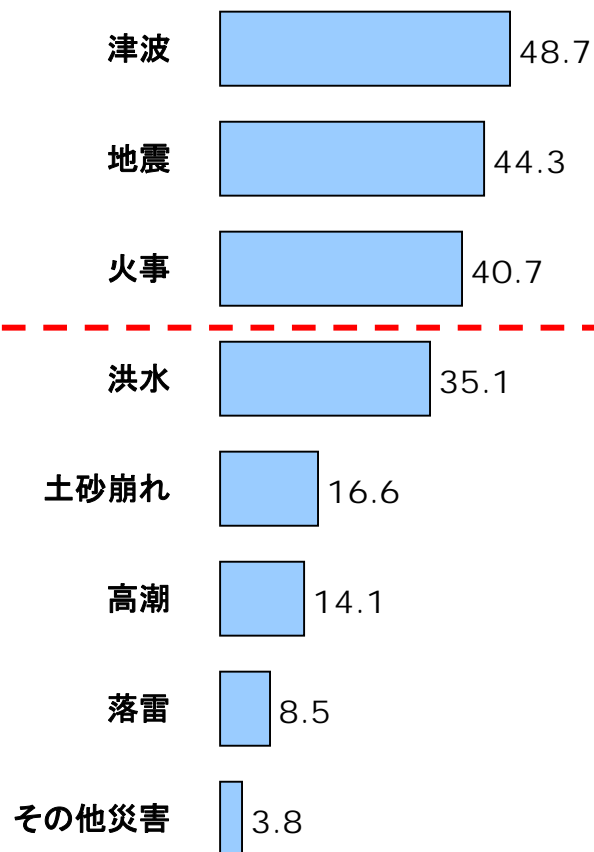
### 3. 震災前後の災害対応

#### (5) 災害の伝承

- ・ 災害の伝承について確認する。災害の言い伝えありベースでみると、「津波」(48.7)、「地震」(44.3)、「火事」(40.7)が多い。
- ・ 被災地域別では、津波被災有で「津波」(62.9)、「高潮」(18.6)である一方で、被災無では「火事」「洪水」(45.3)、「土砂崩れ」(24.2)と、地域特性により災害の伝承内容が異なっていることがわかる。

単位：%

#### 災害の伝承 災害の言い伝えありN=1,410



#### 被災地域別 災害の言い伝えありN=1,410

		調査数	津波	地震	火事	洪水
合計		1,410	48.7	44.3	40.7	35.1
津波	あり	794	▲ 62.9	43.6	▽ 37.1	▼ 27.1
	なし	616	▼ 30.5	45.3	△ 45.3	▲ 45.3

		調査数	土砂崩れ	高潮	落雷	その他災害
合計		1,410	16.6	14.1	8.5	3.8
津波	あり	794	▼ 10.7	▲ 18.6	8.6	4.3
	なし	616	▲ 24.2	▼ 8.4	8.4	3.2

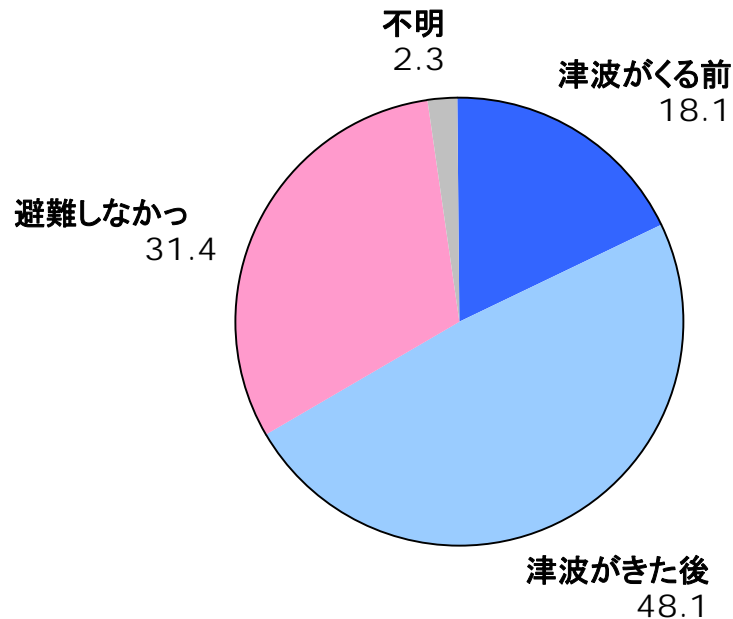
### 3. 震災前後の災害対応

#### (6) 避難のタイミング

- ・被災地域により災害の伝承が異なることは確認できたが、実際の避難時にどう活かされたのだろうか。全体でみると、避難のタイミングは「津波が来る前」(18.1)、「津波が来た後」(48.1)、「避難しなかった」(31.4)という結果であった。
- ・津波被災有の地域では「津波が来る前」(31.0)と全体よりも10pt以上高く、災害の伝承もある程度、津波からの避難に寄与したことがうかがえる。

単位: %

#### 避難のタイミング N=4,507



#### 被災地域別

	調査数	津波が来る前	津波が来た後	避難しなかった	不明
合計	4,507	18.1	48.1	31.4	2.3
津波あり	2,359	▲ 31.0	▼ 45.4	▼ 22.1	▼ 1.4
津波なし	2,148	▼ 3.9	▲ 51.1	▲ 41.7	▲ 3.3

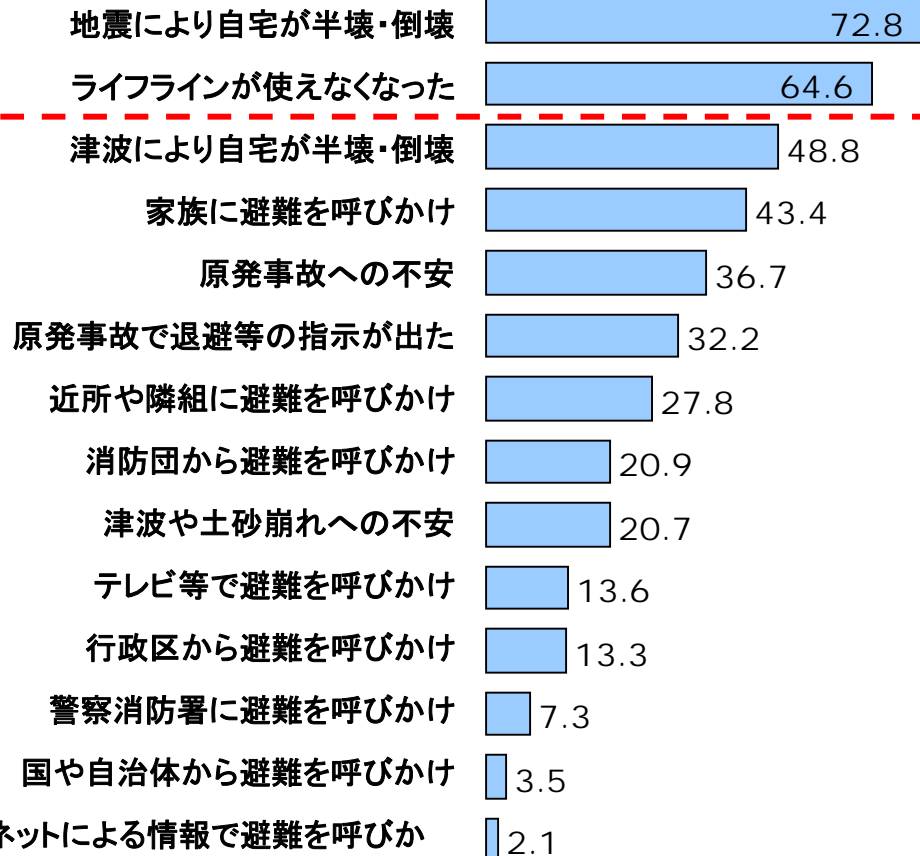
### 3. 震災前後の災害対応

#### (7) 避難した理由

- ・避難した理由について確認する。全体では「地震により自宅が半壊・倒壊」(72.8)、「ライフラインが使えなくなった」(64.6)が6割以上である。
- ・被災地域別では、津波被災有で「津波により自宅半壊・倒壊」(61.4)や「近所や隣組に避難を呼びかけ」(33.3)、被災無で「地震で半壊・倒壊」(88.2)、「原発事故で退避等指示」(47.1)であった。津波被災有について、近所の呼びかけが多いことは注目すべき結果である。

単位: %

#### 避難した理由 避難した人N=867



#### 被災地域別 避難した人N=867

	調査数	地震により自宅が半壊・倒壊	ライフラインが使えなくなった	津波により自宅が半壊・倒壊	家族に避難を呼びかけ	原発事故への不安
合計	867	72.8	64.6	48.8	43.4	36.7
津波あり	646	▼ 67.5	▲ 67.5	▲ 61.4	42.1	▲ 34.2
津波なし	221	▲ 88.2	▼ 55.9	▼ 11.8	47.1	△ 44.1

	調査数	原発事故で退避等の指示が出た	近所や隣組に避難を呼びかけ	消防団から避難を呼びかけ	津波や土砂崩れへの不安	テレビ等で避難を呼びかけ
合計	867	32.2	27.8	20.9	20.7	13.6
津波あり	646	▼ 27.2	▲ 33.3	21.1	↑ 23.7	13.2
津波なし	221	▲ 47.1	▼ 11.8	20.6	▼ 11.8	14.7

	調査数	行政区から避難を呼びかけ	警察消防署に避難を呼びかけ	国や自治体から避難を呼びかけ	ネットによる情報で避難を呼びかけ
合計	867	13.3	7.3	3.5	2.1
津波あり	646	↑ 15.8	▲ 8.8	2.6	1.8
津波なし	221	▼ 5.9	▽ 2.9	△ 5.9	2.9

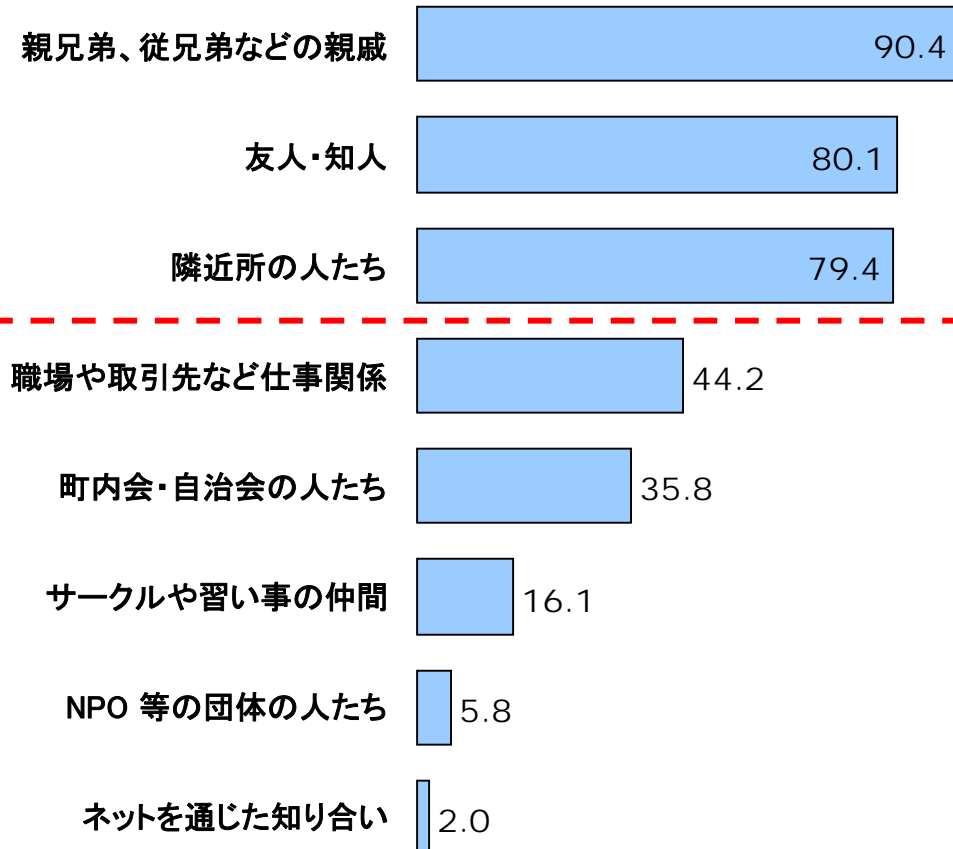
## 4. 震災後のコミュニティ

### (1) 人づきあい

- ・震災後の人づきあいを確認する。「家族・親戚」(90.4)、「友人・知人」(80.1)、「隣近所」(79.4)が多く、地域内のつながりは震災後も維持されていたことがうかがえる。
- ・地域別でみると、旧四倉町では「NPO等団体」(7.9)、旧大野村で「町内会・自治会」(53.8)や「仕事関係」(49.2)が多いことがわかる。

単位：%

#### 現在つきあいのある人 N=4,507



#### 地域別

		調査数	親兄弟、従兄弟などの親戚	友人・知人	隣近所の人たち	職場や取引先など仕事関係
合計		4,507	90.4	80.1	79.4	44.2
旧町村	旧四倉町	2,322	90.1	79.6	78.7	42.6
	旧大浦村	1,557	91.2	80.3	79.2	44.5
	旧大野村	628	89.2	81.5	↑ 82.3	△ 49.2
		調査数	町内会・自治会の人たち	サークルや習い事の仲間	NPO等の団体の人たち	ネットを通じた知り合い
合計		4,507	35.8	16.1	5.8	2.0
旧町村	旧四倉町	2,322	▼ 31.5	↑ 17.5	▲ 7.9	2.0
	旧大浦村	1,557	35.0	15.0	▽ 4.4	1.8
	旧大野村	628	▲ 53.8	13.8	▼ 1.5	2.3

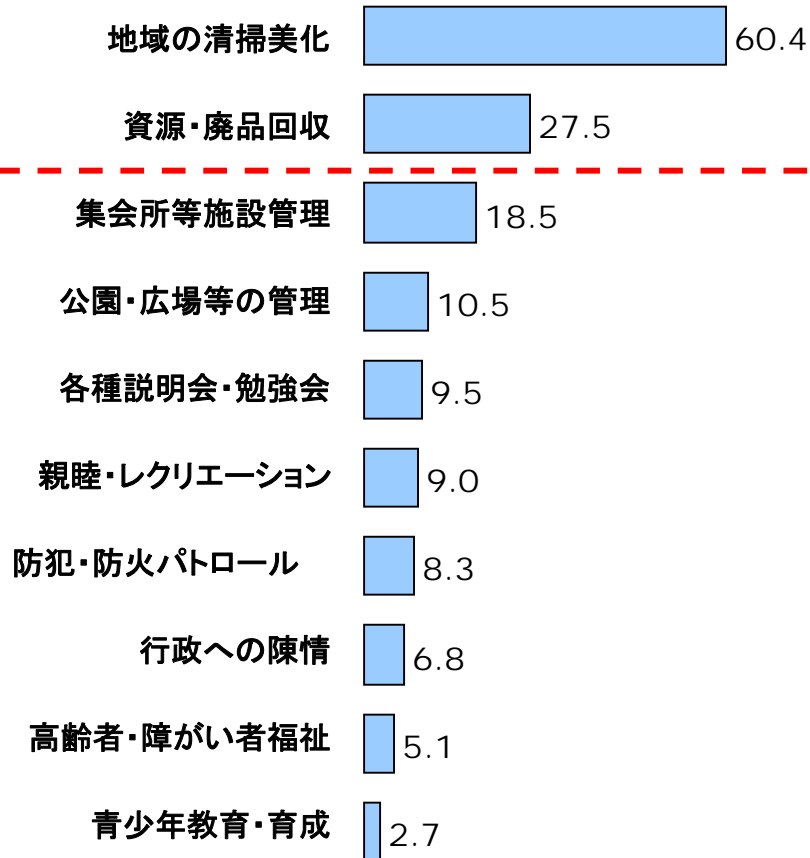
# 4. 震災後のコミュニティ

## (2) 活動への参加

- ・震災後の活動参加状況を確認する。参加が多いのは「清掃美化」(60.4)、他の「資源・廃品回収」(27.5)などがいずれも3割以下であるのは震災前と同じである。
- ・地域別では旧大野村で「清掃美化」(71.5)や「施設管理」(52.3)、旧大浦村で「各種勉強会」(13.5)や「公園等管理」が多い一方で、旧四倉町では全体よりも有意に少ない活動が多いのも震災前と同様の傾向にある。

単位: %

### 活動への参加 N=4,507



### 地域別

		調査数	地域の清掃美化	資源・廃品回収	集会所等施設管理	公園・広場等の管理	各種説明会・勉強会
合計		4,507	60.4	27.5	18.5	10.5	9.5
旧町村	旧四倉町	2,322	▼ 56.0	28.6	▼ 12.2	▼ 8.2	▼ 5.8
	旧大浦村	1,557	↑ 62.4	26.6	▼ 14.2	△ 12.0	▲ 13.5
	旧大野村	628	▲ 71.5	25.4	▲ 52.3	▲ 15.4	▲ 13.1
		調査数	親睦・レクリエーション	防犯・防火パトロール等	行政への陳情	高齢者・障がい者福祉	青少年教育・育成
合計		4,507	9.0	8.3	6.8	5.1	2.7
旧町村	旧四倉町	2,322	▼ 6.7	▼ 5.5	▼ 4.7	5.5	2.9
	旧大浦村	1,557	9.9	↑ 9.5	∴ 7.7	4.7	2.9
	旧大野村	628	▲ 15.4	▲ 15.4	▲ 12.3	4.6	↓ 1.5

## 4. 震災後のコミュニティ

### (3) 行事への参加

- ・震災後の行事参加を確認する。「神社祭礼」(45.1)、「区総会」(34.3)、「冠婚葬祭」(34.1)の上位三項目が3割を超えているのは震災前と同様である。
- ・地域別でみると、ここでも旧大野村の参加率が高く、また旧大浦村でも同様な傾向にあることがわかる。その一方で旧四倉町では際立った参加率の行事はないのも同じ結果である

単位: %

#### 行事への参加 N=4,507

神社祭礼 45.1

行政区の総会 34.3

冠婚葬祭 34.1

防災訓練 24.9

盆踊り・夏祭り 21.6

新年会・忘年会 13.9

食事会・飲み会 10.2

運動会等の体育活動 9.7

研修会・講習会 5.7

ラジオ体操 2.0

#### 地域別

		調査数	神社祭礼	行政区の総会	冠婚葬祭	防災訓練	盆踊り・夏祭り
合計		4,507	45.1	34.3	34.1	24.9	21.6
旧町村	旧四倉町	2,322	▼ 30.9	▼ 25.4	▼ 28.3	24.8	▼ 17.8
	旧大浦村	1,557	▲ 54.7	△ 37.2	33.6	▲ 31.4	▲ 24.5
	旧大野村	628	▲ 73.8	▲ 60.0	▲ 56.9	▼ 9.2	▲ 28.5
		調査数	新年会・忘年会	食事会・飲み会	運動会等の体育活動	研修会・講習会	ラジオ体操
合計		4,507	13.9	10.2	9.7	5.7	2.0
旧町村	旧四倉町	2,322	▼ 7.6	▼ 6.7	▼ 5.0	▼ 3.8	2.0
	旧大浦村	1,557	▲ 17.9	10.2	10.2	▲ 7.7	∴ 2.6
	旧大野村	628	▲ 27.7	▲ 23.1	▲ 26.2	△ 7.7	▽ 0.8

# 4. 震災後のコミュニティ

## (4) 組織への参加

- ・震災後の組織への参加状況をみると、いずれも参加率は2割以下と少なく、上位三項目でも「氏子会」(19.7)、「子供会育成会」(8.9)、「消防団(分団)」(8.7)という状況は震災前と同傾向である。
- ・地域別では、旧四倉町の参加がほぼいずれの組織でも低いなか、旧大野村・大浦村での参加率が高い。特に旧大野村では「消防団」「体育協会」「防犯協会」「民生・児童委員会」が、旧大浦村では「老人クラブ」「婦人会」が高く、両地区における活動の方向性での違いが震災後も確認できた。

単位: %

### 組織への参加 N=4,507

氏子会・檀家組織 19.7

子供会育成会 8.9

消防団(分団) 8.7

社会福祉協議会 6.5

体育協会 6.4

防犯協会 6.4

民生・児童委員会 5.4

老人クラブ 5.4

婦人会 4.3

青年団 2.4

### 地域別

		調査数	氏子会・檀家組織	子供会育成会	消防団(分団)	社会福祉協議会	体育協会	防犯協会
合計		4,507	19.7	8.9	8.7	6.5	6.4	6.4
旧町村	旧四倉町	2,322	▼ 7.6	▼ 5.0	▼ 6.1	7.0	▼ 4.4	↓ 5.5
	旧大浦村	1,557	▲ 26.3	▲ 11.3	▼ 5.8	▽ 5.1	▼ 4.4	▼ 4.7
	旧大野村	628	▲ 48.5	▲ 17.7	▲ 25.4	↑ 8.5	▲ 19.2	▲ 13.8
		調査数	民生・児童委員会	老人クラブ	婦人会	青年団	少年補導委員会	
合計		4,507	5.4	5.4	4.3	2.4	1.3	
旧町村	旧四倉町	2,322	5.5	▽ 4.4	▼ 2.3	2.6	↓ 0.9	
	旧大浦村	1,557	↓ 4.4	▲ 6.9	▲ 7.3	1.8	1.1	
	旧大野村	628	△ 7.7	5.4	3.8	3.1	▲ 3.1	



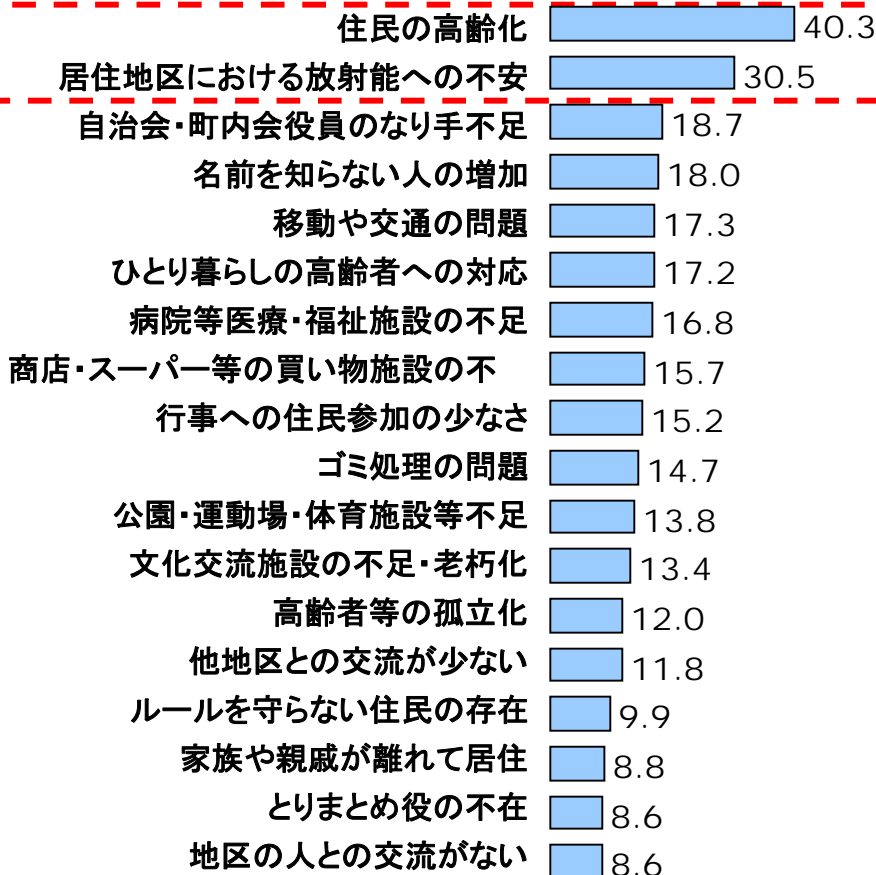
# 4. 震災後のコミュニティ

## (5) 地域生活上の問題点

- ・震災後の生活上の問題点を確認する。3割超なのが「住民の高齢化」(40.3)や「放射能への不安」(30.5)であり、その他の項目については2割未満である。
- ・地域別では、旧四倉町で「名前を知らない人が増加」(20.4)や「ごみ処理」(17.5)、旧大浦村で「文化交流施設の不足」(17.2)、旧大野村で「住民の高齢化」(48.5)、「移動交通の問題」(40.8)等と、いわゆる「放射能」以外は震災前と同傾向の結果であったといえる。

単位: %

### 地域生活上の問題点(上位18項目) N=4,507



### 地域別(上位18項目)

		調査数	住民の高齢化	居住地区における放射能への不安	自治会・町内会役員のなり手不足	名前を知らない人の増加	移動や交通の問題	ひとり暮らしの高齢者への対応
合計		4,507	40.3	30.5	18.7	18.0	17.3	17.2
旧町村	旧四倉町	2,322	41.4	31.5	▼ 13.7	▲ 20.4	▼ 12.8	17.5
	旧大浦村	1,557	▼ 35.4	30.7	▲ 24.8	↑ 19.7	▼ 14.6	16.1
	旧大野村	628	▲ 48.5	▽ 26.2	△ 22.3	▼ 4.6	▲ 40.8	∴ 19.2
		調査数	病院等医療・福祉施設の不足	商店・スーパー等の買い物施設の不足	行事への住民参加の少なさ	ゴミ処理の問題	公園・運動場・体育施設等不足	文化交流施設の不足・老朽化
合計		4,507	16.8	15.7	15.2	14.7	13.8	13.4
旧町村	旧四倉町	2,322	16.6	14.9	▽ 13.4	▲ 17.5	▲ 16.3	▽ 12.0
	旧大浦村	1,557	16.4	▼ 12.4	↑ 16.8	▼ 12.0	14.6	▲ 17.2
	旧大野村	628	18.5	▲ 26.9	↑ 17.7	▼ 10.8	▼ 2.3	▼ 9.2
		調査数	高齢者等の孤立化	他地区との交流が少ない	ルールを守らない住民の存在	家族や親戚が離れて居住	とりまとめ役の不在	地区の人との交流がない
合計		4,507	12.0	11.8	9.9	8.8	8.6	8.6
旧町村	旧四倉町	2,322	↓ 10.8	12.5	10.2	9.3	9.0	△ 9.9
	旧大浦村	1,557	↑ 13.5	12.0	↑ 11.3	↓ 7.7	∴ 7.7	∴ 7.7
	旧大野村	628	13.1	▼ 8.5	▼ 5.4	10.0	9.2	▽ 6.2



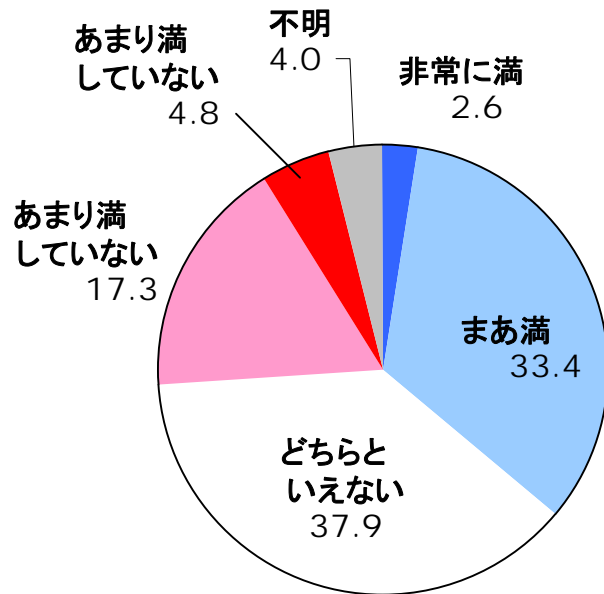
# 4. 震災後のコミュニティ

## (6) 震災後の区会評価

- ・震災後の区会評価を確認する。「非常に満足」(2.6)、「まあ満足」(33.4)と肯定的な評価をしている人が4割未満と10pt以上の低下であった。
- ・地域別で見ると、旧四倉町で「非常に満足」(3.5)が多い一方で「あまり満足していない」(19.5)もあり、評価格差が生じているといえる。また、旧大野村では「まあ満足」(38.5)が多く、この地区では震災後に評価が「相対的に」高くなったことがうかがえる。

単位: %

震災後の区会評価 N=4,507



地域別

	調査数	非常に満足している	まあ満足している	どちらともいえない	あまり満足していない	まったく満足していない	不明
合計	4,507	2.6	33.4	37.9	17.3	4.8	4.0
旧四倉町	2,322	▲ 3.5	▼ 30.6	∴ 36.4	▲ 19.5	∴ 5.5	4.4
旧大浦村	1,557	▼ 1.1	↑ 35.4	↑ 40.1	▽ 15.0		4.7
旧大野村	628		▲ 38.5	37.7	↓ 14.6	▼ 2.3	3.8

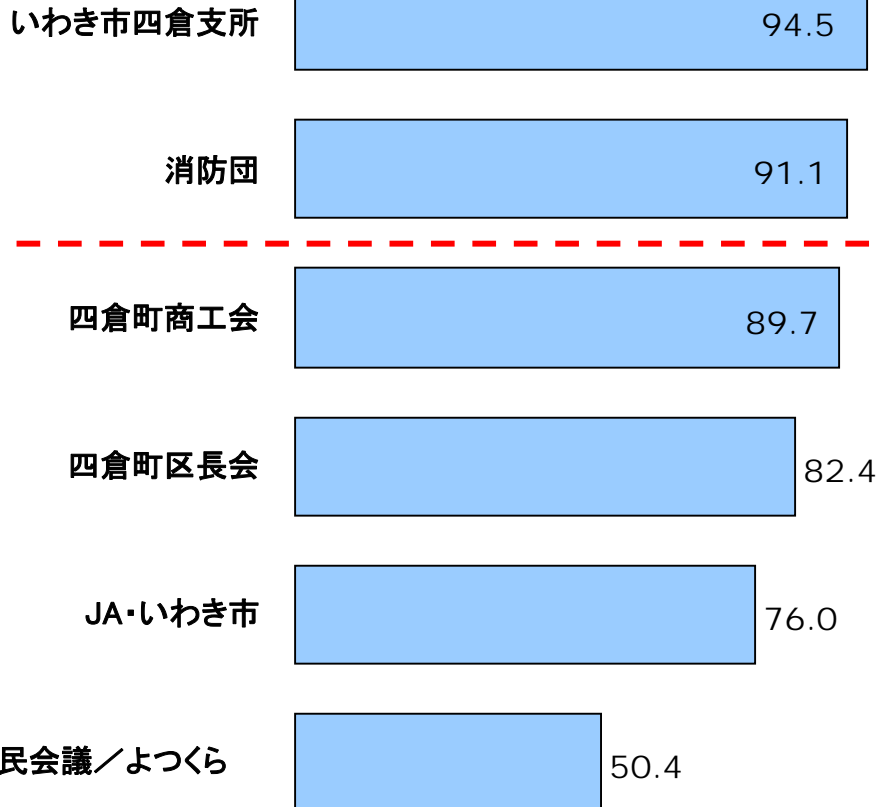
## 5. 地域内組織の関与

### (1) 震災前 地域内組織の認知

- ・本章では四倉町内にある組織の認知・評価について確認する。
- ・全体での認知であるが、「四倉支所」(94.5)、「消防団」(91.1)、「商工会」(89.7)、区長会(82.4)が8割以上であった。
- ・地域別でみると、旧四倉町では「商工会」(92.1)や「区長会」(84.0)、旧大浦村で「JA・いわき市」(84.7)、旧大野村は「消防団」や「JA」(95.4)、「区長会」(85.4)であり、地域による認知の差が確認できた。

単位: %

#### 震災前 地域内組織の認知 N=4,507



#### 地域別

	調査数	いわき市 四倉支所	消防団	四倉町商 工会	四倉町区 長会	JA・いわ き市	市民会議 ／よつくら ぶ	
合 計	4,507	94.5	91.1	89.7	82.4	76.0	50.4	
旧 町	旧四倉町	2,322	▽ 93.6	90.4	▲ 92.1	△ 84.0	▼ 65.0	∴ 51.9
村	旧大浦村	1,557	↑ 95.6	90.5	▼ 87.2	▼ 78.8	▲ 84.7	50.7
	旧大野村	628	▲ 95.4	▽ 86.9	△ 85.4	▲ 95.4	▼ 43.8	

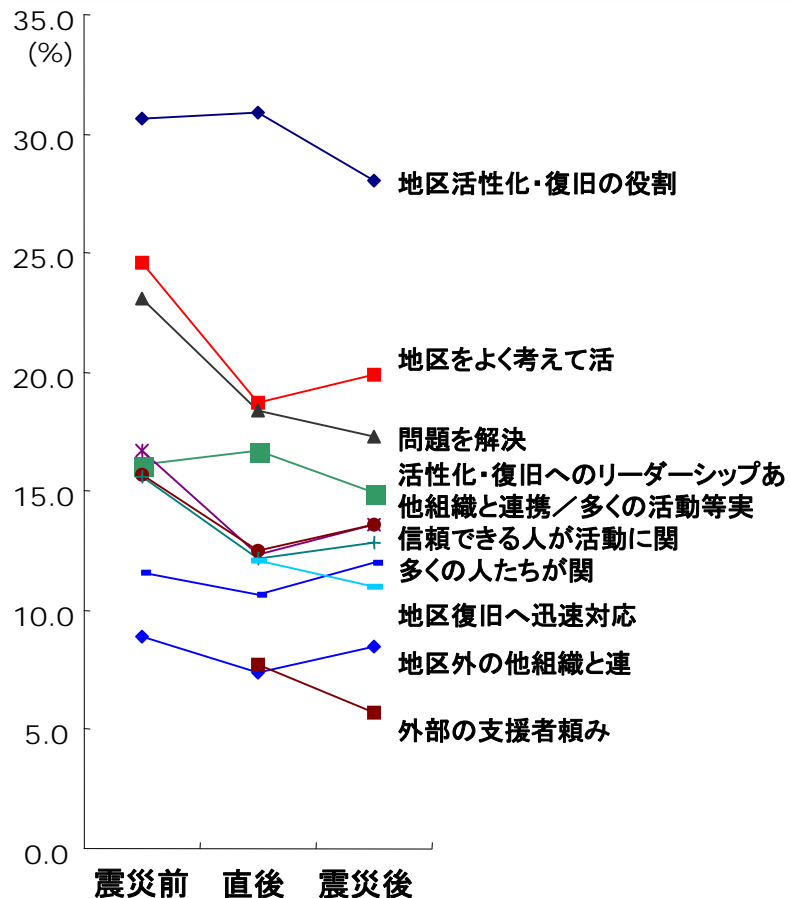
# 5. 地域内組織の関与

## (2) 地域内組織の評価 ① 区長会

- ・ 区長会の震災前後の評価について確認する。震災前後で一貫して高いのは「活性化・復旧の役割」や「地区をよく考えて活動」である一方で、震災後低下しているのは「問題を解決」である。
- ・ 地域別では旧四倉町で震災前後の評価が高いなかで、旧大浦村や大野村では有意に低い結果が多く、地域により評価が分かれていることがうかがえる。

単位: %

### 区長会評価 認知者N=3,715



### 地域別 認知者N=3,715

震災前	調査数	地区活性化の役割	地区をよく考えて活動	問題を解決	地区内他組織と連携	活性化のリーダーシップ	多くの活動や行事実施	信頼できる人が活動に関与	多くの人たちが関与	地区外他組織と連携
合計	3,715	30.6	24.6	23.1	16.7	16.1	15.7	15.6	11.6	8.9
旧四倉町	1,690	△ 33.2	↑ 26.6	↑ 24.9	15.9	△ 18.3	▲ 18.2	▲ 20.4	11.0	9.0
旧大浦村	1,304	▽ 27.7	23.7	21.6	16.5	15.1	▼ 11.7	▼ 11.6	11.8	∴ 7.6
旧大野村	720	29.7	↓ 21.6	21.6	∴ 18.9	▽ 12.6	▽ 17.1	▼ 11.7	12.6	↑ 10.8

被災直後	地区復旧の役割	地区をよく考えて活動	問題を解決	復旧のリーダーシップ	多くの活動や行事実施	地区内他組織と連携	信頼できる人が活動に関与	地区復旧へ迅速対応	多くの人たちが関与	外部の支援者頼み	地区外他組織と連携
合計	30.9	18.7	18.4	16.7	12.5	12.3	12.2	12.1	10.7	7.7	7.4
旧四倉町	▲ 34.9	▲ 22.6	▲ 20.9	▲ 20.0	▲ 15.9	12.8	▲ 16.5	▲ 15.0	▲ 12.8	▲ 12.1	7.4
旧大浦村	∴ 28.8	▽ 16.4	∴ 16.8	▼ 12.6	▼ 9.0	↓ 10.7	▼ 9.8	▽ 9.9	10.6	▼ 4.8	↓ 6.1
旧大野村	▼ 25.2	▼ 13.5	▽ 15.3	16.2	∴ 10.8	↑ 14.4	▼ 6.3	▽ 9.0	▼ 6.3	▼ 2.7	△ 9.9

震災後	地区復旧の役割	地区をよく考えて活動	問題を解決	復旧のリーダーシップ	地区内他組織と連携	多くの活動や行事実施	信頼できる人が活動に関与	多くの人たちが関与	地区復旧へ迅速対応	地区外他組織と連携	外部の支援者頼み
合計	28.0	19.9	17.3	14.9	13.6	13.6	12.8	12.0	11.0	8.5	5.7
旧四倉町	28.5	▲ 22.4	∴ 18.7	↑ 16.5	13.8	14.1	▲ 16.8	11.4	∴ 12.0	∴ 7.5	▲ 7.4
旧大浦村	27.2	19.5	16.1	14.5	∴ 14.9	12.6	▼ 10.2	10.9	10.3	▲ 10.6	5.6
旧大野村	27.9	▼ 14.4	16.2	▽ 11.7	▽ 10.8	14.4	▼ 8.1	▲ 15.3	9.9	7.2	▼ 1.8

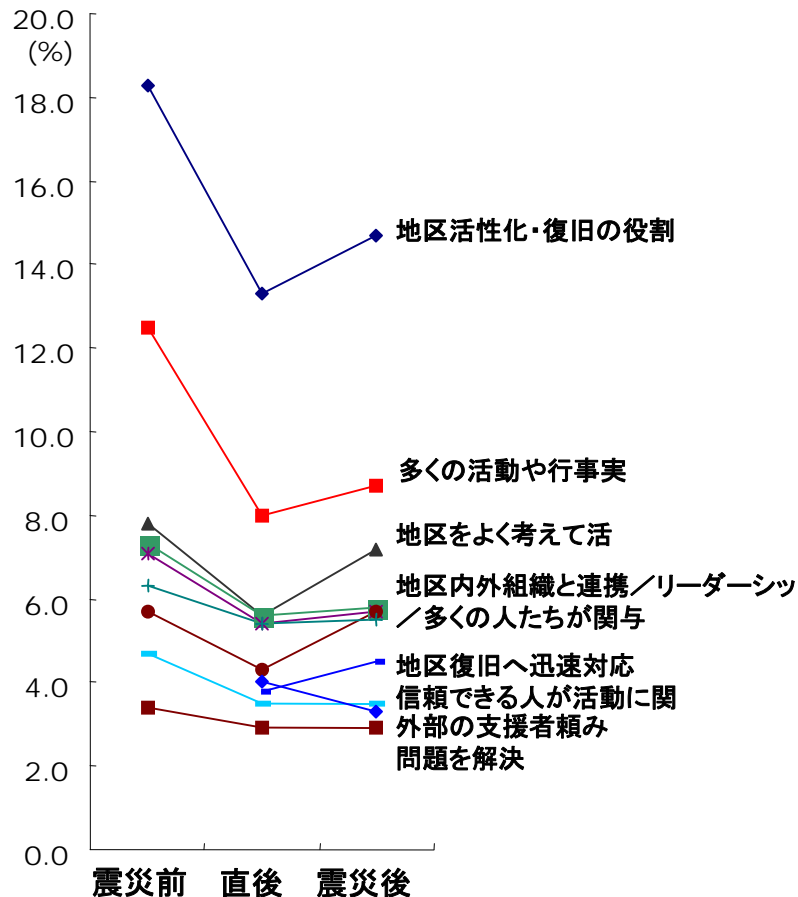
# 5. 地域内組織の関与

## (2) 地域内組織の評価 ②商工会

- ・商工会の震災前後の評価について、震災前後で一貫して高いのは「活性化・復旧の役割」や「多くの活動や行事実施」である。その一方でずっと低いのは「問題を解決」である。
- ・地域別では、ここでも旧四倉町で震災前後の評価が高いなかで、旧大野村では有意に低い結果が多い。しかし、旧大浦村では震災後に「多くの活動や行事実施」(10.6)や「地区内組織と連携」(7.6)等が高く、この地域では震災後に評価が高くなっていることがうかがえる。

単位: %

### 商工会評価 認知者N=4,027



### 地域別 認知者N=4,027

震災前	調査数	地区活性化の役割	活性化のリーダーシップ	多くの人たちが関与	問題を解決	地区内の他組織と連携	地区外その他組織と連携	多くの活動や行事実施	信頼できる人が活動に関与	地区をよく考えて活動
合計	4,027	18.3	7.1	6.3	3.4	7.3	5.7	12.5	4.7	7.8
旧四倉町	1,856	▲ 21.8	▲ 8.9	7.0	∴ 4.1	∴ 8.2	↑ 6.7	▲ 15.1	▲ 6.0	▲ 11.0
旧大浦村	1,438	17.8	7.5	∴ 5.4	3.8	△ 8.9	6.4	11.8	∴ 5.5	∴ 6.7
旧大野村	733	▼ 10.6	▼ 1.8	6.2	▼ 0.9	▼ 1.8	▼ 1.8	▼ 7.1	-	▼ 1.8

被災直後	地区復旧の役割	復旧のリーダーシップ	多くの人たちが関与	問題を解決	地区内の他組織と連携	地区外その他組織と連携	多くの活動や行事実施	信頼できる人が活動に関与	地区をよく考えて活動	地区復旧へ迅速対応	外部の支援者頼み
合計	13.3	5.4	5.4	2.9	5.6	4.3	8.0	3.5	5.6	3.8	4.0
旧四倉町	△ 15.2	▲ 7.0	↑ 6.3	3.4	△ 6.9	▲ 5.6	△ 9.4	▲ 5.0	△ 6.8	▲ 5.3	▲ 5.7
旧大浦村	14.0	5.1	5.0	2.9	5.9	3.8	↑ 9.2	3.3	5.9	3.3	3.4
旧大野村	▼ 7.1	▼ 1.8	▽ 3.5	↓ 1.8	▼ 1.8	▼ 1.8	▼ 1.8	-	▼ 1.8	▼ 0.9	▼ 0.9

震災後	地区復旧の役割	復旧のリーダーシップ	多くの人たちが関与	問題を解決	地区内の他組織と連携	地区外その他組織と連携	多くの活動や行事実施	信頼できる人が活動に関与	地区をよく考えて活動	地区復旧へ迅速対応	外部の支援者頼み
合計	14.7	5.7	5.5	2.9	5.8	5.7	8.7	3.5	7.2	4.5	3.3
旧四倉町	▲ 17.1	▲ 7.5	5.6	△ 3.7	5.7	5.9	∴ 9.6	↑ 4.3	▲ 9.0	△ 5.6	▲ 4.8
旧大浦村	15.2	5.5	5.4	3.4	▲ 7.6	△ 7.1	△ 10.6	∴ 4.3	∴ 6.3	↑ 5.5	∴ 2.6
旧大野村	▼ 8.0	▼ 1.8	5.3	-	▼ 2.7	▼ 2.7	▼ 2.7	-	▼ 4.4	-	▼ 0.9

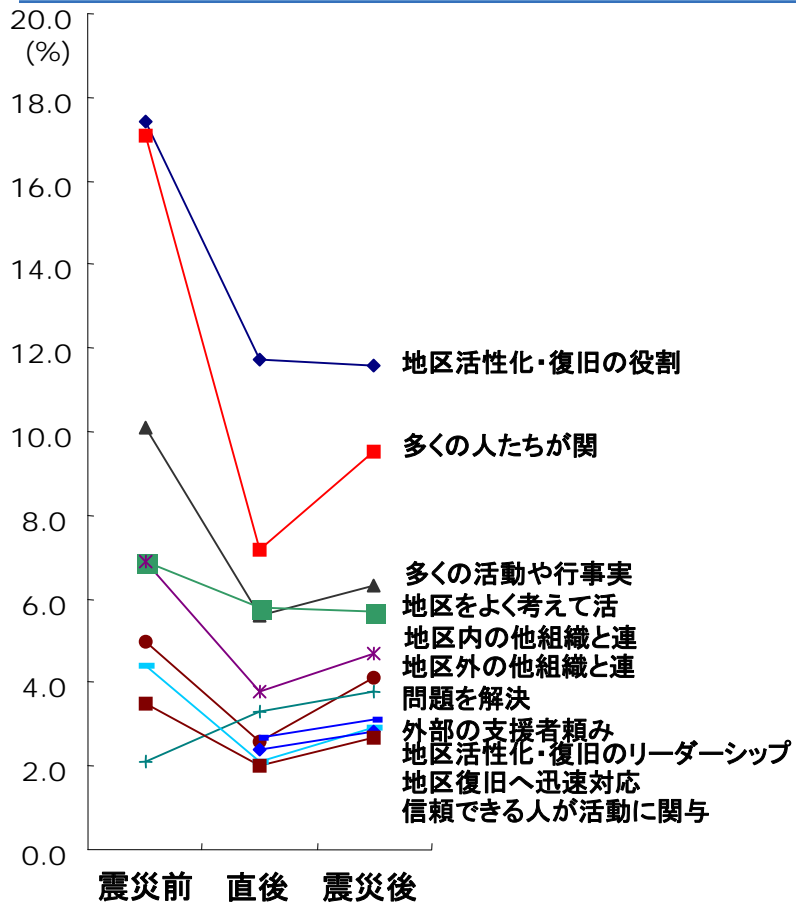
# 5. 地域内組織の関与

## (2) 地域内組織の評価 ③JA・いわき

- ・JA・いわきの震災前後の評価について、震災前後で一貫して高いのは「活性化・復旧の役割」である。その一方でずっと低いのは「地区活性化・復旧のリーダーシップ」、「地区復旧へ迅速対応」、「信頼できる人が活動に関与」である。
- ・地域別では、旧四倉町で震災前後の評価が低い一方で、旧大浦村や大野村では有意に高く、とりわけ旧大浦村におけるJAの評価は震災後低下した旧大野村に比べて、震災前後一貫して高い。

単位: %

JA・いわき評価 認知者N=3,523



地域別 認知者N=3,523

震災前	調査数	地区活性化の役割	多くの人たちが関与	多くの活動や行事実施	地区内の他組織と連携	地区をよく考えて活動	地区外への他組織と連携	活性化のリーダーシップ	信頼できる人が活動に関与	問題を解決
合計	3,523	17.4	17.1	10.1	6.9	6.9	5.0	4.4	3.5	2.1
旧四倉町	1,314	▼ 9.4	▼ 3.6	▼ 4.1	▼ 3.1	▼ 2.6	↓ 3.9	▼ 1.8	▼ 1.3	2.2
旧大浦村	1,405	▲ 21.9	▲ 22.6	▲ 12.7	▲ 11.3	▲ 8.8	↑ 6.1	▲ 6.1	▲ 5.7	2.2
旧大野村	805	▲ 22.6	▲ 29.8	▲ 15.3	▲ 5.6	▲ 10.5	4.8	↑ 5.6	3.2	1.6

被災直後	地区復旧の役割	多くの人たちが関与	地区をよく考えて活動	多くの活動や行事実施	地区内の他組織と連携	問題を解決	外部の支援者頼み	地区外への他組織と連携	地区復旧へ迅速対応	復旧のリーダーシップ	信頼できる人が活動に関与
合計	11.7	7.2	5.8	5.6	3.8	3.3	2.7	2.6	2.4	2.1	2.0
旧四倉町	▼ 7.2	▼ 3.1	▼ 3.5	▼ 1.9	▼ 1.7	▼ 0.4	▲ 4.1	↓ 1.8	▲ 1.7	1.9	▼ 0.9
旧大浦村	▲ 14.4	▲ 9.7	▲ 7.9	▲ 8.7	▲ 5.3	▲ 6.1	2.6	▲ 4.0	2.6	2.2	▲ 3.9
旧大野村	△ 14.5	▲ 9.7	5.6	6.5	▲ 4.8	3.2	▼ 0.8	↓ 1.6	▲ 3.2	2.4	▽ 0.8

震災後	地区復旧の役割	多くの人たちが関与	多くの活動や行事実施	地区をよく考えて活動	地区内の他組織と連携	地区外への他組織と連携	問題を解決	外部の支援者頼み	復旧のリーダーシップ	地区復旧へ迅速対応	信頼できる人が活動に関与
合計	11.6	9.5	6.3	5.7	4.7	4.1	3.8	3.1	2.9	2.8	2.7
旧四倉町	▼ 8.4	▼ 2.2	▼ 2.6	▼ 3.9	▼ 2.7	▼ 2.6	▼ 1.8	▲ 4.5	▼ 1.7	▽ 1.7	▼ 1.3
旧大浦村	△ 13.3	▲ 11.7	▲ 9.2	△ 7.0	▲ 6.5	▲ 6.1	▲ 6.1	3.2	▲ 4.8	▲ 3.9	▲ 5.7
旧大野村	↑ 13.7	▲ 17.7	7.3	6.5	4.8	3.2	3.2	▼ 0.8	▽ 1.6	2.4	-

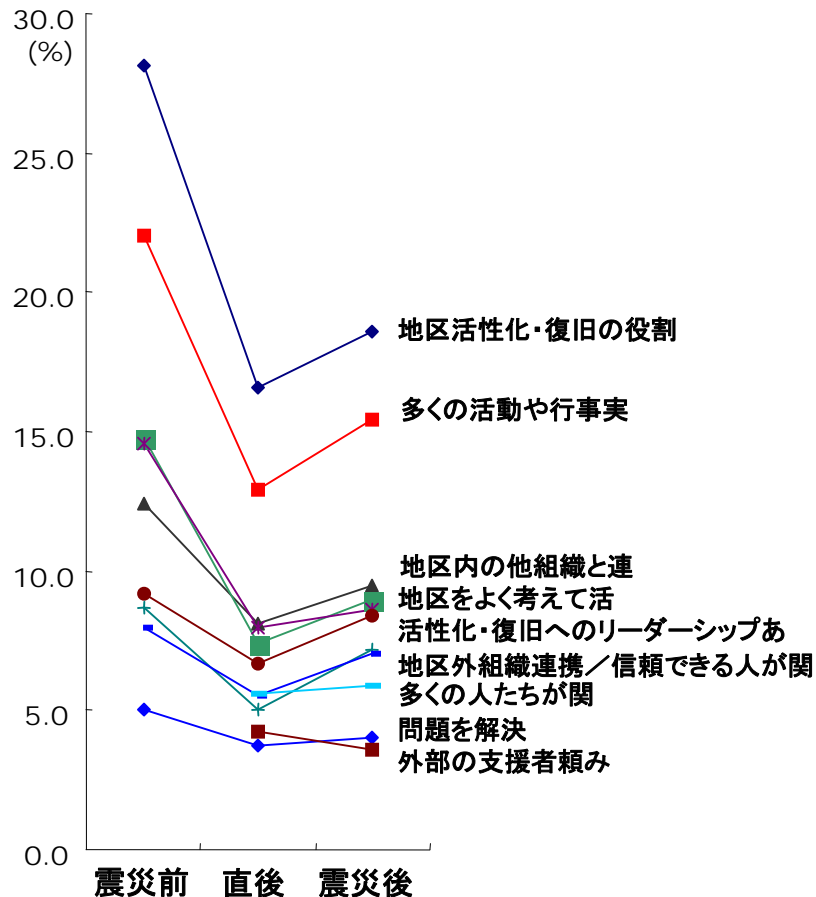
# 5. 地域内組織の関与

## (2) 地域内組織の評価 ④ 市民会議／よつくらぶ

- ・ 市民会議／よつくらぶの震災前後の評価を確認する。震災前後で一貫して「活性化・復旧の役割」や「多くの活動や行事実施」が高い。その一方でずっと低いのは「問題を解決」である。
- ・ 地域別では、ここでも旧四倉町で震災前後の評価が高いなかで、旧大野村では有意に低い結果が多い。また、旧大浦村では震災後、やや評価が上向いている傾向にある。このように地域により評価が分かれていることがわかる。

単位: %

### 市民会議／よつくらぶ評価 認知者N=2,250



### 地域別 認知者N=2,250

震災前	調査数	地区活性化の役割	多くの活動や行事実施	地区をよく考えて活動	活性化のリーダーシップ	地区内の他組織と連携	地区外その他組織と連携	信頼できる人が活動に関与	多くの人が関与	問題を解決
合計	2,250	28.1	22.0	14.8	14.6	12.4	9.2	8.7	8.0	5.0
旧四倉町	1,043	29.5	▲ 25.3	▲ 20.2	▲ 19.3	▲ 16.7	▲ 12.3	▲ 11.3	↑ 9.5	5.6
旧大浦村	837	27.9	22.2	▼ 10.8	13.6	▼ 9.3	7.8	9.3	6.5	5.7
旧大野村	370	24.6	▼ 12.3	▼ 8.8	▼ 3.5	▼ 7.0	▼ 3.5	-	7.0	▼ 1.8

被災直後	地区復旧の役割	多くの活動や行事実施	地区内の他組織と連携	復旧のリーダーシップ	地区をよく考えて活動	地区外その他組織と連携	地区復旧へ迅速対応	多くの人が関与	信頼できる人が活動に関与	外部の支援者頼み	問題を解決
合計	16.6	12.9	8.1	8.0	7.4	6.7	5.6	5.5	5.0	4.2	3.7
旧四倉町	18.1	▲ 16.3	▲ 11.1	▲ 10.2	↑ 8.9	7.5	▲ 8.0	↑ 6.8	↑ 6.2	▲ 6.1	3.9
旧大浦村	16.6	12.9	↓ 6.4	7.9	7.9	7.8	5.1	5.7	5.7	↓ 2.9	4.3
旧大野村	12.3	▼ 3.5	▼ 3.5	▼ 1.8	▼ 1.8	▼ 1.8	-	▼ 1.8	-	▼ 1.8	▼ 1.8

震災後	地区復旧の役割	多くの活動や行事実施	地区内の他組織と連携	地区をよく考えて活動	復旧のリーダーシップ	地区外その他組織と連携	信頼できる人が活動に関与	多くの人が関与	地区復旧へ迅速対応	問題を解決	外部の支援者頼み
合計	18.6	15.4	9.5	9.0	8.6	8.4	7.2	7.0	5.9	4.0	3.6
旧四倉町	21.4	▲ 19.8	▲ 11.9	10.1	▲ 10.9	9.0	△ 9.1	7.4	△ 7.5	4.6	▲ 6.6
旧大浦村	17.9	14.4	9.2	8.6	9.5	△ 10.6	7.9	7.9	6.5	4.4	▼ 1.5
旧大野村	12.3	▼ 5.3	▼ 3.5	7.0	-	▼ 1.8	-	▼ 3.5	-	▼ 1.8	-



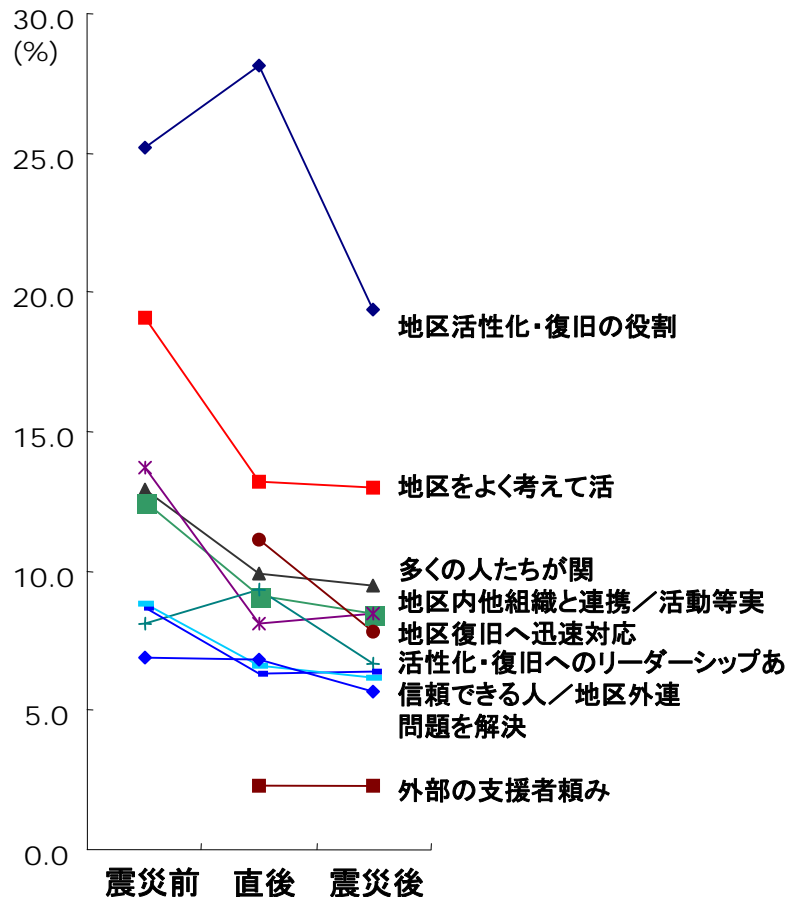
# 5. 地域内組織の関与

## (2) 地域内組織の評価 ⑤消防団

- 消防団震災前後の評価を確認する。震災前後で一貫して「活性化・復旧の役割」が高い。その一方で低下傾向にあるのは「信頼できる人が活動に関与」、「地区外の組織と連携」、「問題を解決」である。
- 地域別でみると、旧四倉町で震災前後の評価は相対的に低い。旧大野村では震災前は高かったものの、被災直後はやや低くなり、現在もその傾向が続いている。旧大浦村は他の2地区に比べて、震災前後で評価は高い。

単位: %

### 消防団評価 認知者N=4,119



### 地域別 認知者N=4,119

震災前	調査数	地区活性化の役割	地区をよく考えて活動	多くの活動や行事実施	多くの人たちが関与	地区内他組織と連携	地区外他組織と連携	信頼できる人が活動に関与	活性化のリーダーシップ	問題を解決
合計	4,119	25.2	19.1	13.7	12.9	12.5	8.8	8.7	8.1	6.9
旧四倉町	1,819	24.1	▽ 17.3	▼ 9.7	▽ 11.1	▼ 10.0	▼ 6.9	9.0	↓ 7.0	6.7
旧大浦村	1,495	24.3	↑ 20.8	△ 15.8	12.4	13.1	▽ 7.2	8.8	8.2	6.9
旧大野村	805	△ 29.0	20.2	▲ 18.5	▲ 17.7	▲ 16.9	▲ 16.1	8.1	△ 10.5	7.3

被災直後	地区復旧の役割	地区をよく考えて活動	地区復旧へ迅速対応	多くの人たちが関与	復旧のリーダーシップ	地区内他組織と連携	多くの活動や行事実施	問題を解決	地区外他組織と連携	信頼できる人が活動に関与	外部の支援者頼み
合計	28.1	13.2	11.1	9.9	9.3	9.1	8.1	6.8	6.6	6.3	2.3
旧四倉町	↓ 26.4	12.2	∴ 10.0	9.4	8.7	▽ 7.5	▽ 6.7	6.1	5.9	∴ 7.1	2.2
旧大浦村	28.9	▲ 17.1	▲ 13.7	▲ 12.3	9.9	▲ 11.9	8.6	▲ 8.6	7.0	6.0	2.1
旧大野村	∴ 30.6	▼ 8.1	▽ 8.9	▼ 6.5	9.7	↓ 7.3	△ 10.5	▽ 4.8	7.3	↓ 4.8	↑ 3.2

震災後	地区復旧の役割	地区をよく考えて活動	多くの人たちが関与	地区内他組織と連携	多くの活動や行事実施	地区復旧へ迅速対応	復旧のリーダーシップ	信頼できる人が活動に関与	地区外他組織と連携	問題を解決	外部の支援者頼み
合計	19.4	13.0	9.5	8.5	8.5	7.8	6.7	6.4	6.2	5.7	2.3
旧四倉町	18.6	12.9	8.8	↓ 7.2	∴ 7.5	7.4	6.5	↑ 7.4	5.9	△ 7.1	2.5
旧大浦村	∴ 17.8	12.7	△ 11.0	↑ 9.8	9.0	△ 9.4	↑ 7.8	6.8	6.1	5.4	2.4
旧大野村	▲ 24.2	13.7	∴ 8.1	8.9	9.7	▽ 5.6	▽ 4.8	▼ 3.2	7.3	▼ 3.2	∴ 1.6

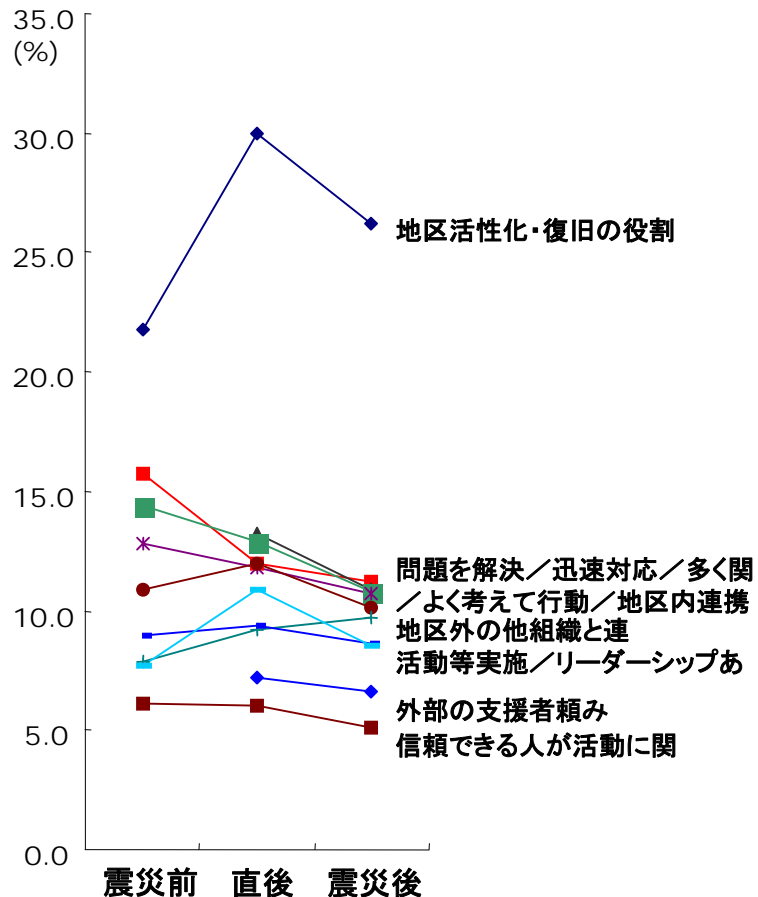
# 5. 地域内組織の関与

## (2) 地域内組織の評価 ⑥四倉支所

- ・四倉支所の震災前後の評価をみると、震災前後で「活性化・復旧の役割」は高いが、「信頼できる人が活動に関与」は前後一貫して低い。
- ・地域別については旧四倉町で震災前後の評価が高いなかで、旧大野村では有意に低い結果が多い。また、旧大浦村では震災後、やや評価が上向いている傾向にある。

単位: %

四倉支所評価 認知者N=4,265



地域別 認知者N=4,265

震災前	調査数	地区活性化の役割	問題を解決	多くの人たちが関与	地区をよく考えて活動	地区内他組織と連携	多くの活動や行事実施	地区外他組織と連携	活性化のリーダーシップ	信頼できる人が活動に関与
合計	4,265	21.8	15.7	14.4	12.8	10.9	9.0	7.9	7.7	6.1
旧四倉町	1,884	21.0	▲ 19.7	14.8	13.8	△ 12.6	∴ 8.1	▲ 10.0	7.4	△ 7.4
旧大浦村	1,577	22.3	▼ 13.3	15.1	12.4	11.3	9.4	8.2	7.6	▽ 4.9
旧大野村	805	22.6	▼ 11.3	↓ 12.1	∴ 11.3	▼ 6.5	∴ 10.5	▼ 2.4	8.9	5.6

被災直後	地区復旧の役割	地区復旧へ迅速対応	多くの人たちが関与	問題を解決	地区内他組織と連携	地区をよく考えて活動	復旧のリーダーシップ	多くの活動や行事実施	地区外他組織と連携	外部の支援者頼み	信頼できる人が活動に関与
合計	30.0	13.2	12.9	12.0	12.0	11.8	10.9	9.4	9.2	7.2	6.0
旧四倉町	31.3	▲ 15.6	▲ 15.0	▲ 15.4	△ 13.5	12.5	↑ 12.1	9.1	9.9	▲ 10.5	▲ 8.0
旧大浦村	▽ 27.7	12.9	12.4	▼ 8.4	∴ 10.9	11.8	10.4	9.2	9.2	▼ 4.8	5.4
旧大野村	31.5	▼ 8.1	▼ 8.9	11.3	∴ 10.5	10.5	↓ 8.9	10.5	↓ 7.3	▼ 4.0	▼ 2.4

震災後	地区復旧の役割	問題を解決	地区復旧へ迅速対応	多くの人たちが関与	地区をよく考えて活動	地区内他組織と連携	地区外他組織と連携	多くの活動や行事実施	復旧のリーダーシップ	外部の支援者頼み	信頼できる人が活動に関与
合計	26.2	11.2	10.9	10.8	10.7	10.1	9.7	8.6	8.5	6.6	5.1
旧四倉町	△ 28.5	▲ 14.3	↑ 12.2	∴ 11.8	△ 12.2	9.7	∴ 10.6	∴ 7.7	↑ 9.6	▲ 8.7	▲ 6.8
旧大浦村	▼ 22.5	▽ 9.5	9.9	↓ 9.4	9.9	△ 11.7	↑ 11.1	△ 10.3	↓ 7.3	▽ 5.3	4.6
旧大野村	28.2	▼ 7.3	9.7	11.3	↓ 8.9	↓ 8.1	▼ 4.8	∴ 7.3	8.1	▼ 4.0	▼ 2.4



# 6. 地域内の連携に向けて

## (1) 区会評価と各組織得点の関係 ①震災前

- ・ここで震災前における区会評価と震災前の各組織の評価との関係を確認する。
- ・震災前に区会を肯定的に評価している人(「非常に満足」と「まあ満足」)は、「区長会」や「商工会」などへの評価も高い。
- ・逆に評価が「あまり満足していない」人はどの組織についても評価が有意に低いことがわかる。

		震災前の各組織評価(0点~9点)					
		区長会	商工会	JA・いわき	市民会議	消防団	四倉支所
震災前 区会評価	全体	1.65	0.76	0.68	1.27	1.13	1.08
	非常に満足	2.99	1.19	0.74	1.68	1.34	1.28
	まあ満足	1.96	0.87	0.77	1.42	1.27	1.24
	どちらともいえない	1.22	0.58	0.65	1.11	1.01	0.93
	あまり満足していない	0.72	0.57	0.36	0.88	0.82	0.72
	全く満足していない	1.59	0.87	0.94	0.34	0.64	1.03

# 6. 地域内の連携に向けて

## (1) 区会評価と各組織得点の関係 ②被災直後

- ・次に震災前の区会評価と被災直後の各組織への評価との関係を確認する。
- ・震災前に区会を肯定的に評価している人(「非常に満足」と「まあ満足」)は、被災直後においても「区長会」や「商工会」などへの評価も高い。
- ・逆に評価が否定的な人(「全く満足していない」と「あまり満足していない」)はどの組織についても評価が有意に低いことがわかる。

		被災直後の各組織評価(-1点~10点)					
		区長会	商工会	JA・いわき	市民会議	消防団	四倉支所
震災前 区会評価	全体	0.65	0.68	0.74	0.69	0.89	0.66
	非常に満足	0.89	1.00	1.00	0.66	1.00	0.87
	まあ満足	0.74	0.79	0.82	0.78	0.89	0.78
	どちらともいえない	0.68	0.65	0.76	0.78	0.94	0.58
	あまり満足していない	0.21	0.34	0.58	0.49	0.76	0.45
	全く満足していない	0.10	-0.09	-0.08	-0.09	-0.13	0.11

## 6. 地域内の連携に向けて

### (1) 区会評価と各組織得点の関係 ③震災後

- ・最後に震災後の区会評価と各組織への評価との関係を確認する。
- ・震災後に区会を肯定的に評価している人(「非常に満足」と「まあ満足」)は、「市民会議」を除いて震災後の「区長会」や「商工会」などへの評価も高い。
- ・逆に評価が否定的な人(「全く満足していない」と「あまり満足していない」)は「区長会」「商工会」「JA」「支所」への評価が有意に低い。

		震災後の各組織評価(-1点～10点)					
		区長会	商工会	JA・いわき	市民会議	消防団	四倉支所
震災後 区会評価	全体	0.74	0.73	0.72	0.73	0.86	0.66
	非常に満足	1.00	1.00	1.00	0.30	1.00	1.00
	まあ満足	0.87	0.91	0.89	0.86	0.86	0.71
	どちらともいえない	0.76	0.76	0.73	0.76	0.86	0.74
	あまり満足していない	0.56	0.46	0.53	0.66	0.95	0.55
	全く満足していない	-0.43	-0.23	-1.00	-0.03	0.08	-0.05

# 6. 地域内の連携に向けて

## (2) 情報伝達共有の内容・方法と区会評価

- ・ここでは情報伝達・共有と区会評価とのかかわりを確認する。
- ・「内容」について区会に満足している人は、「役員会、総会等」(23.4pt)、「防災・防犯」(12.6pt)、「まちづくり」(10.5pt)の情報が伝達・共有されている。
- ・「方法」では、区会に満足している人は「区会等以外が発行するチラシ」(9.3pt)によって情報伝達・共有されている。
- ・いずれにおいても、区会評価は情報伝達・共有の内容や方法に関係があることがわかる。

単位：%

### 情報伝達・共有内容 N=1,621:満足ベース N=995:不満ベース

震災後の情報伝達内容	震災後区会評価		差 満足－不満
	満足	不満	
役員会、総会等の情報	54.2	30.8	23.4
防災・防犯に関する情報	57.6	45.0	12.6
まちづくり全般の情報	58.3	47.8	10.5
国や町等が発行の広報誌	87.1	78.4	8.7
近隣の買い物情報	34.3	26.3	8.0
補償に関する情報	23.6	20.6	3.0
婦人会、老人会等の情報	28.4	26.6	1.8

### 情報伝達・共有方法 N=1,572:満足ベース N=929:不満ベース

震災後の情報伝達方法	震災後区会評価		差 満足－不満
	満足	不満	
区会等以外が発行のチラシ	42.9	33.6	9.3
回覧板	95.1	91.6	3.5
区会独自の会報	45.6	42.5	3.1
ネットのホームページで掲載	4.1	2.0	2.1
メーリングリストで配信	0.0	0.0	0.0

## 6. 地域内の連携に向けて

### (3) 「オール四倉」による地域復興・活性化

#### より多くの一般住民を巻き込んだ「オール四倉」による地域復興・活性化の実現

